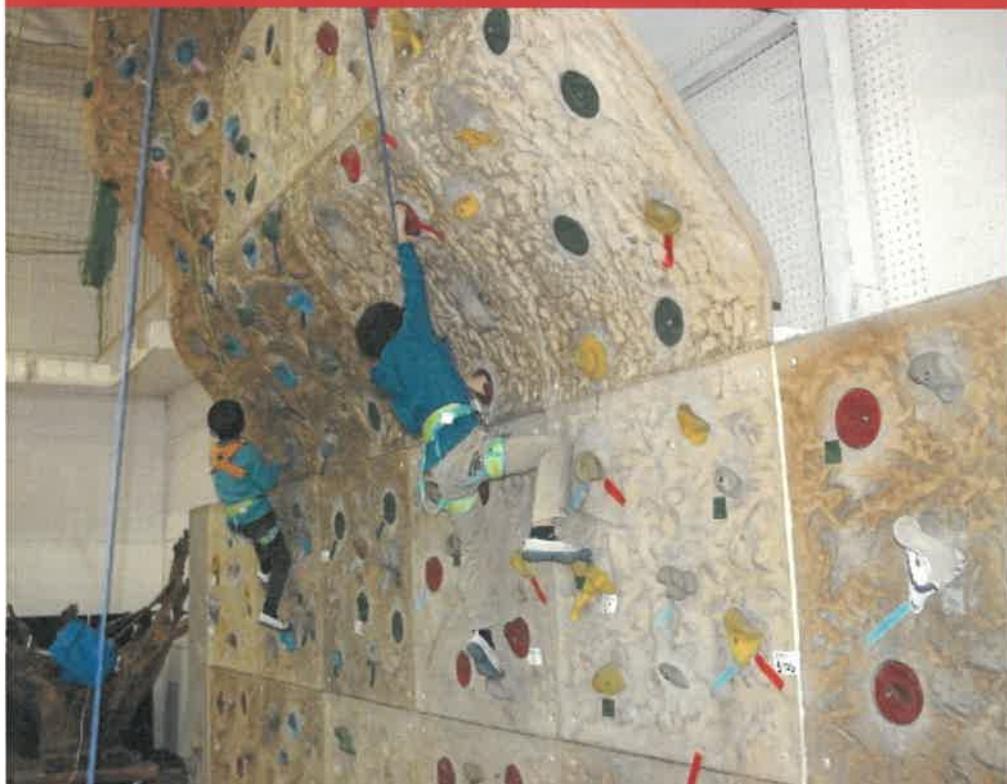


令和7年度

利用案内



独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立大隅青少年自然の家

目 次

1. 国立大隅青少年自然の家「おおすみくん家」とは	1
キャッチフレーズ	2
2. 利用	
(1) 自然の家利用にあたって	3
(2) 利用の申込と流れ	4
(3) プログラムの検討	5
(4) 事前打合せ・事前踏査・下見	5
(5) 利用申込書類	5
(6) 送迎バス	6
(7) 他団体との調整	6
3. 利用日の手続き等の流れ	
(1) 利用日当日の手続	7
(2) 入所手続き	7
(3) 団体代表打合せ	7
4. 自然の家での生活	
(1) 「出会いのつどい」と「別れのつどい」	8
(2) 標準生活時間	8
(3) 「朝のつどい」と「夕べのつどい」	9
(4) 食事	10
(5) 入浴	11
(6) シーツ、枕カバーの使用	11
(7) 洗濯・乾燥室	11
(8) 貴重品	11
(9) 宿泊室等の清掃・点検	11・12
(10) ゴミの処理	12
(11) 服装・携行品	12
(12) 健康と衛生管理	12
(13) その他	12
5. 経費	
(1) 施設使用料	13
(2) 講師室使用料	13
(3) レストラン	13
(4) 弁当	13
(5) おにぎり・飲み物	13
(6) 野外炊飯メニュー及び価格表	14
(7) 講師料・活動体験料	15
(8) 活動用具等	15
(9) 日帰り施設利用料	16
(10) 経費の支払いについて	17
6. 主な活動プログラム一覧	18～23
7. 施設	
(1) 本館の主な施設	24
(2) キャンプ場の利用	25
キャンプ場施設案内図	26
(3) 新城海の家の利用	27
海浜活動施設案内図	28
(4) 太陽の家（バリアフリーロッジ）の利用	29
太陽の家施設案内図	30
(5) いろいろ庵の利用	31
いろいろ庵案内図	32

8. 「海浜活動」についてのお願い	
(1) 活動時間及び場所	33
(2) 活動体制（ユニット制）	33
(3) 活動対象者	33
(4) 活動費（特定研修活動実施経費）	33
(5) 準備するもの	33
(6) 活動実施の条件	34
(7) 前年度の気候	34
(8) その他のお願い	34
9. スポーツライミング	35
10. 利用申込書類	
○宿泊利用申込書 ～記入例～	37
○日帰り利用申込書 ～記入例～	38
○活動プログラム ～記入例～	39
○利用者名簿 ～記入例～	40
○食事・シーツ・教材等注文票 ～記入例～	41
○食物アレルギー連絡表 ～記入例～	42
○自然の家バス運行希望申込書 ～記入例～	43
○海浜活動用参加者名簿（カヌー） ～記入例～	44
○海浜活動用参加者名簿（ゴムボート） ～記入例～	45
○登山・ハイキング計画書 ～記入例～	46・47
○施設使用料金に係る一部免除申請書 ～記入例～	48
●宿泊利用申込書	49
●日帰り利用申込書	50
●活動プログラム	51
●利用者名簿	52
●食事・シーツ・教材等注文票	53
●食物アレルギー連絡表	54
●自然の家バス運行希望申込書	55
●海浜活動用参加者名簿（カヌー）	56
●海浜活動用参加者名簿（ゴムボート）	57
●登山・ハイキング計画書	58・59
●施設使用料金に係る一部免除申請書	60
11. 参考資料	
・施設案内図	61・62
・おおすみくん家探検図	63
・登山・ハイキング全体図	64
・緊急時の対応・避難経路	65・66
・国立大隅青少年自然の家アクセスマップ	67

<利用申込書類提出先>

国立大隅青少年自然の家 事業推進係
〒891-2396 鹿児島県鹿屋市花里町赤崩

MAIL: osumi-suisin@niye.go.jp

TEL: 0994-46-2222 FAX: 0994-46-2540

1. 国立大隅青少年自然の家「おおすみくん家（ち）」とは

大隅半島のほぼ中央、眼下に錦江湾・桜島・開聞岳を望む高隈山系の山裾に位置し、自然環境に大変恵まれています。

管理研修棟・宿泊棟等の主な施設は、標高約250mの起伏に富む傾斜台地にあり、周辺には、カシ・シイ・タブ等の広葉樹が繁茂しています。キャンプ場周辺は、松を中心とした林に囲まれています。また、海浜活動施設は、波静かな錦江湾に面した海岸に位置しています。

このような環境の中で、豊富なプログラムを用意し、青少年が自主的に活動できるような教育事業及び研修支援を展開しています。

教 育 目 標

1. 集団宿泊生活等を通して、社会生活のルールを守り、社会の構成員としての基礎を培うなど、協調・協働の精神をはぐくむとともに、コミュニケーション能力や他人を思いやる心を養うこと。
2. 自然との触れ合いの中での野外活動、環境学習等での感動体験を通して、生命・自然を大切にする態度など、豊かな情操を培うとともに、自ら学ぶ意欲を養うこと。
3. 多種多様な活動の研さんを積み、自ら考え、判断し、行動する責任ある態度を育てるとともに、ボランティア活動や就労体験等の社会体験を通して、青少年の自立への意欲を養うこと。

キャッチフレーズ

事業のキャッチフレーズ ～チャレンジ！発見・感動そして夢～

全ての青少年にチャレンジする機会と喜びを与え、その体験を通して自然や友達そして自己を再発見し、そのすばらしさや偉大さに感動することにより、新たな夢に向かって歩み出してほしいという願いを込めています。

施設のキャッチフレーズ ～錦江湾・黄金の夕日 大隅～

管理研修棟レストランや宿泊棟からは、錦江湾を挟み、薩摩半島が一望できます。夕方には薩摩半島に黄金の夕日が沈んでいき、感動を覚えます。まさに自然のすばらしさを感じるひとときです。

シンボルマーク

南九州地域の児童生徒の応募作品 1200 余点の中から、安富仁美さん（当時熊本市立飽田中学校 1 年生）の作品が採用され、筑波大学 五十嵐治也教授（当時芸術専門学群長）によって監修されたものです。

マークは、大隅青少年自然の家の頭文字をカタカナの「オ」で表し、高隈山系の「緑」、豊かな大自然の中で活動している「少年」の姿を表現しています。

（S 6 1 . 3 . 3 制定）



愛称

大隅青少年自然の家をアットホームな感じで呼び、友達の家に遊びに行くような気持ちで親しんでいただけるように、開所 10 周年を機に募集しました。307 点の応募作品の中から、入木田瀬里さん（当時第一鹿屋中学校 1 年生）の作品が採用され、鹿児島大学 故永松実夫教授（教育学部）によってデザインされたものです。

（H 9 . 2 . 2 2 決定）



2. 利用

(1) 自然の家利用にあたって

① 利用の条件

- (ア) 2人以上の団体であること
- (イ) 青年の引率責任者が定められていること
- (ウ) 標準生活時間やルールを守り、事前に具体的な研修計画を立てていること
- (エ) 営利を目的とした活動や政治的活動、宗教的活動を行わないこと

※ご家族・大学等サークル・企業研修などでも利用できます。

② 利用できない日

- (ア) 年末年始（12月28日～1月4日）
- (イ) 宿泊場所（宿泊室・テント等）が満室の日
- (ウ) 当施設の点検や工事、整備の日
- (エ) 休館日

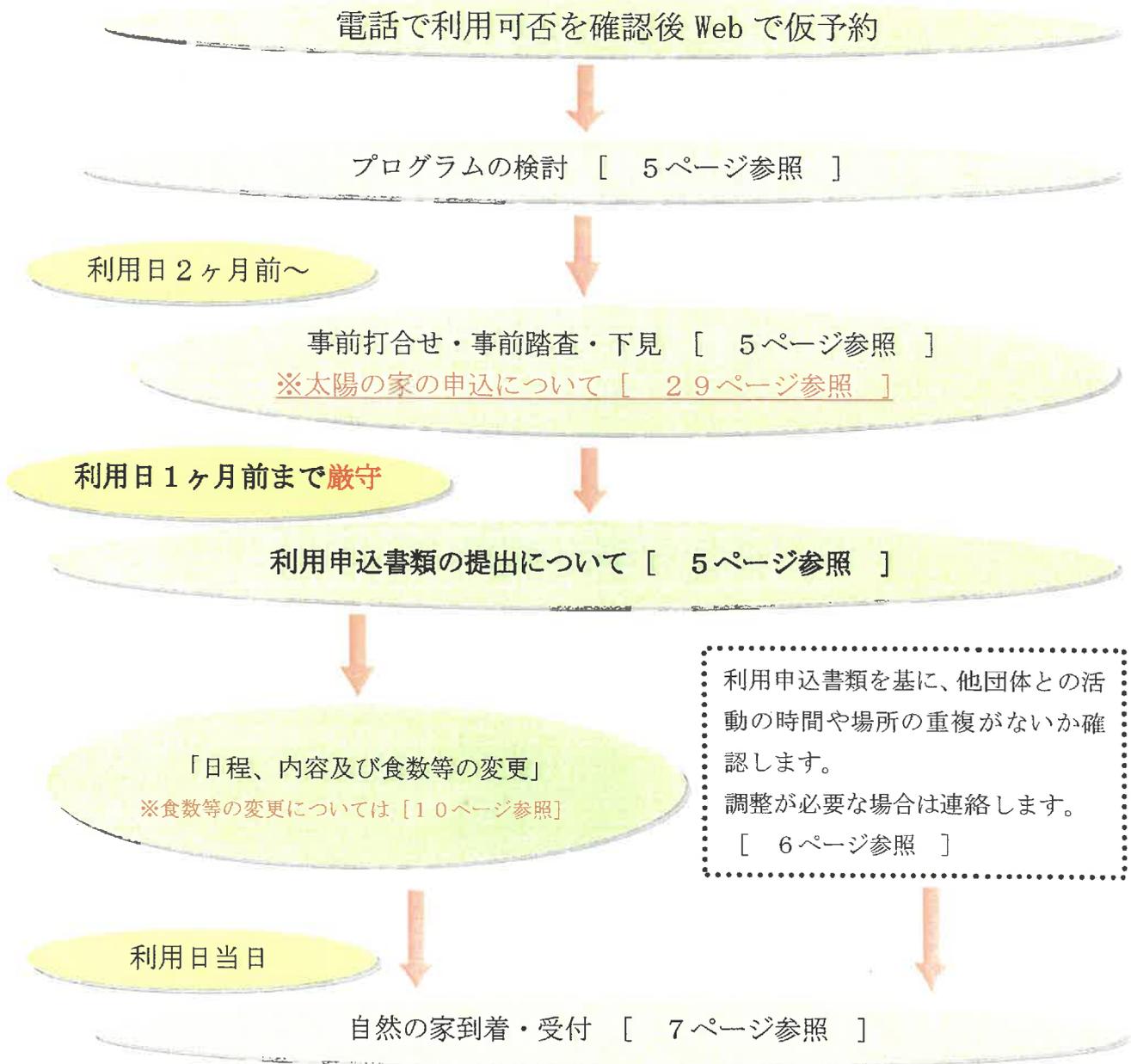
※空室情報はホームページ (<https://osumi.niye.go.jp>) で確認いただけます。

③ 利用にあたっての注意

- (ア) 入所時間は、9時から16時までです。
- (イ) 退所時間は、8時40分からの退所点検終了後となります。点検の立会いをお願いします。
- (ウ) 活動場所の清掃及び整理整頓をお願いします。
- (エ) 駐車場は多くありませんので、できるだけ乗り合わせてお越しく下さい。
- (オ) 宿泊棟及び宿泊室での飲食は禁止です。水及びお茶は良いですが、その他は、ロビーまでとします。
- (カ) 喫煙は、指定された場所をお願いします。
- (キ) 飲酒や懇親会等を希望される場合は、事前にご相談ください。

(2) 利用の申込と流れ

① 利用までの流れ



② 次年度の利用申込開始時期

(ア) 学校団体等へは、8月下旬～9月初旬にかけて利用希望日を伺い、各団体の希望を基に調整を行った後、利用日程等を通知します。

(イ) 学校団体等の調整が終わり次第、その他の団体の受付を開始します。

※受付開始日につきましては、ホームページにて掲載します。

(3) プログラムの検討

- ① 目的やねらいを明確にし、目的が達成できるようなプログラムを選択してください。
「ホームページ」(<https://osumi.niye.go.jp>)で確認してください。
- ② 移動や準備、清掃などの時間も考慮し、ゆとりのある計画にしてください。
- ③ 引率指導者間の共通理解を図り、活動内容に応じた人員を配置してください。
登山やハイキング、海浜活動では引率者も多く必要になります。配置については事前打合せ時にお問合せください。
- ④ 標準生活時間 [8 ページ参照] に沿って計画してください。

(4) 事前打合せ・事前踏査・下見

- ① 事前打合せ
活動内容・安全対策を把握し、効率的な活動プログラムを作成できるよう事前に自然の家職員と打合せを行ってください。(※団体任意)
- ② 事前踏査
登山とハイキングは、日々変化する自然の現況を把握するため、引率指導者の過去の経験に関わらず必ず実施してください。
- ③ 下見
施設の場所・環境、危険箇所を確認するために行ってください。それぞれの活動場所が離れているため、移動時間などの確認もお願いします。(※団体任意)
※ 下見・事前打合せ後、引率指導者全員で内容の共通理解を図り、利用日当日を迎えるようお願いします。

(5) 利用申込書類

- ① 提出方法・期限
事前打合せや事前踏査・下見を参考に、「利用申込書」等を、**利用開始日1ヶ月前まで**にメール (osumi-suisin@niye.go.jp)、FAX (0994-46-2540)、郵送又は持参にてご提出ください。利用申込書は下記にてご確認ください。
- ② 利用申込書の一覧

(ア)	「利用申込書、活動プログラム、利用者名簿」	※49～52ページ
(イ)	「食事・シーツ・教材等注文書」	※53ページ
(ウ)	「食物アレルギー連絡一覧表」	※54ページ
(エ)	「自然の家バス運行希望申込書」	※55ページ
(オ)	「海浜活動用 参加者名簿」	※56・57ページ
(カ)	「登山・ハイキング計画書」	※58・59ページ
(キ)	「施設使用料金に係る一部免除申請書」	※60ページ

※(ア)は必ずご提出ください。
※利用申込書は、「宿泊」、「日帰り」で様式が異なります。
※(イ)～(キ)につきましては、該当する場合のみの提出です。
※申込書の様式は、ホームページからもダウンロードできます。

(6) 送迎バス

① 利用条件

- (ア) 利用できる時間は、自然の家発8：30～自然の家着16：30の範囲で、概ね10人以上28人以内の入退所の団体です。集団宿泊学習は除きます。
- (イ) バスの乗車人数の上限は、特に荷物が無い大人の場合です。子供の乗車や荷物の多い場合は、ご相談ください。
- (ウ) 送迎場所は、施設本館から片道30分以内とします。詳細は、問い合わせください。
- (エ) 同日利用団体の希望時刻を調整の上運行します。当日の他団体の活動状況や交通状況等により突発的に希望時刻と前後する場合がありますので、予めご了承の上、お申し込みください。なお、バス運行希望時間等が変更になった場合は、速やかにご連絡願います。
- (オ) 宿泊を伴う利用団体の入退所に伴う送迎です。

② 利用料金（基本無料送迎です。）

- (ア) 高速道路及び有料駐車場を利用した際は、団体の負担となります。

(7) 他団体との調整

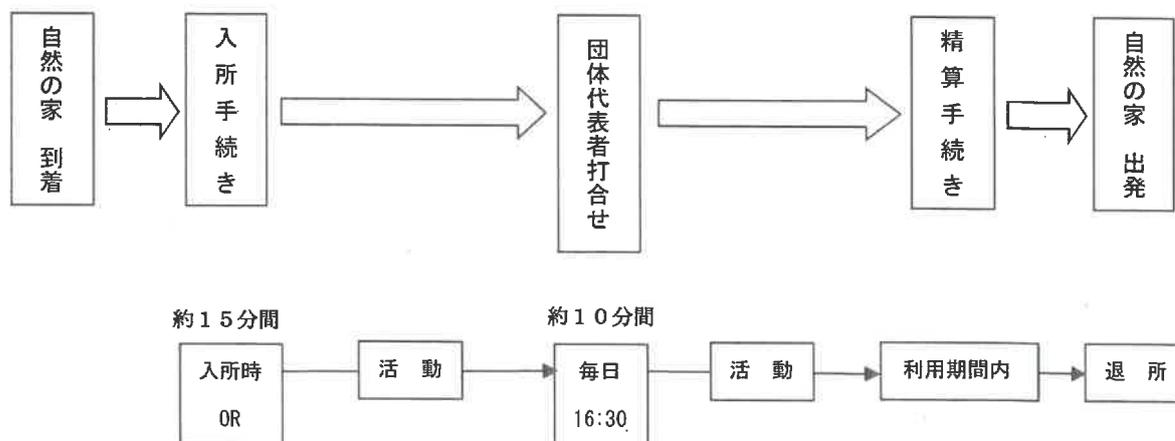
宿泊部屋・活動場所・バス送迎時間等は、申込書提出期限（利用開始日1ヶ月前まで）を過ぎた時点で、調整を行います。調整の結果、ご希望に添えないことがある場合は、担当から連絡いたします。

3. 利用日の手続き等の流れ

※入所は16:00まで、退所は9:00以降(退所点検終了後)です。

(1) 利用日当日の手続き

到着後、引率責任者は2階事務室までお越しください。



(2) 入所手続き

① 内容

- ・ 日程、人数、荷物棚
- ・ 食数、活動内容、活動場所
- ・ つどい
- ・ 団体代表者打合せ
- ・ シーツの貸出し及び返却
- ・ 宿泊室、活動部屋の注意
- ・ 退所時の提出物

② レストランでの確認手続き内容

- ・ 食数・シーツ・教材等注文、食物アレルギー
- ・ 野外炊飯や教材等の受取場所と時間
- ・ お支払い方法と時間

(3) 団体代表者打合せ

- ① 毎日16:30から各団体の代表者と当直担当職員で行います。安全かつスムーズに活動ができるためですので、各団体の代表者1人(引率責任者でなくても構いません。)は事務室にお集まりください。なお、活動と重なり出席できない場合は、活動後に速やかに、事務室で打合せ内容をご確認ください。
- ② キャンプ場宿泊の場合は、当日の状況を見て別途設定します。入所時にご確認ください。

4. 自然の家での生活

(1) 「出会いのつどい」と「別れのつどい」

① 出会いのつどい（入所時）

- (ア) **司会進行は各団体でお願いします。**
- (イ) 出会いのつどい終了後、施設の使用方法についてのオリエンテーションを行います。
※事前に YouTube
([youtube.com/watch?v=4Vln3XJUlys](https://www.youtube.com/watch?v=4Vln3XJUlys))
で学習した場合や複数回使用し使用方法が分かっている場合は省略できます。

《 出会いのつどい進行例 》

1. はじめの言葉
2. 利用団体代表者あいさつ
3. 自然の家歓迎のあいさつ
4. おわりの言葉

② 別れのつどい（退所時）

- (ア) **司会進行は各団体でお願いします。**
- (イ) 終了後は解散となりますので、つどいまでに精算等の手続きを終えるようにしてください。

《 別れのつどい進行例 》

1. はじめの言葉
2. 利用団体代表者あいさつ
3. 自然の家送別のあいさつ
4. おわりの言葉

(2) 標準生活時間



① 本館レストランの利用時間

朝食 7:30~ 9:00 昼食 12:00~13:30
夕食 18:00~19:30 (最終退出 20:00)

② 本館入浴の利用時間

17:30~21:45

※上記の時間の中で、1団体30分を目安に食事時間・入浴時間を設定します。

※ご希望の開始時間を踏まえ、自然の家で時間を設定します。

※引率者も団体に割り当てられた時間での入浴です。

③ 活動時間

(ア) 午前の活動は9:00から、午後の活動は13:00からです。

(イ) 宿泊団体における夜の活動については、21:45までです。

(3)「朝のつどい」と「夕べのつどい」 ※全員参加

① 時間

(ア) 朝のつどいは7:00からです。

(イ) 夕べのつどいは17:00からです。

※必ず活動プログラムの中に組み込んで計画を立ててください。野外炊飯等、つどいへの参加より優先して実施できる活動もありますので、適宜ご相談ください。

② 実施場所

つどいの広場で行います。荒天時や厳冬期(12月~2月)はプレイホールで行います。

※キャンプ場宿泊の場合は、省略します。

③ 役割

(ア) 担当団体には司会と、旗係をお願いします(晴天時は司会1人、旗係4人、荒天時は司会1人、旗係1人)。担当をお願いする団体は事前にお知らせいたします。

(イ) 夕べのつどいは団体紹介がありますので、各団体発表者1人と内容を決めておいてください。

< 朝のつどいの実施例 >

- ①これから、朝のつどいをはじめます。
みなさん、おはようございます。
- ②司会は(団体名)の(自分の名前)です。
よろしくお願いします。
- ③旗係の人は、前に出てきてください。
- ④これから、国旗、所旗、(団体旗)の掲揚を行います。脱帽し、姿勢を正して注目しましょう。
- ⑤旗係のみなさんありがとうございました。大きな拍手をお送りください。
- ⑥これからラジオ体操を行います。
体操のできる隊形に開いてください。
- ⑦元の位置に集まってください。
- ⑧全員、腰をおろしてください。
- ⑨自然の家から連絡をお願いします。
- ⑩全員立ってください。
- ⑪これで朝のつどいを終わります。
- ⑫一同、礼。

< 夕べのつどいの実施例 >

- ①これから、夕べのつどいをはじめます。
みなさん、こんばんは。
- ②司会は(団体名)の(自分の名前)です。
よろしくお願いします。
- ③旗係の人は、前に出てきてください。
- ④これから、国旗、所旗、(団体旗)の降納を行います。脱帽し、姿勢を正して注目しましょう。
- ⑤旗係のみなさんありがとうございました。大きな拍手をお送りください。
- ⑥これから、それぞれの団体の紹介を行います。
紹介する人は、前に出て来ててください
発表する団体のみなさんは、立ってください。
それ以外の皆さんは、座ってください。
- ⑦紹介して下さったみなさん、ありがとうございました。大きな拍手をお送りください。
- ⑧自然の家から連絡をお願いします。
- ⑨全員立ってください。
- ⑩これで夕べのつどいを終わります。
- ⑪一同、礼

(4) 食事

① レストランの利用について

- (ア) 最大184人が一度に食事ができます。
- (イ) テーブルは8人掛けです。テーブルに空きがでないように、奥からつめてください。
- (ウ) 食事はセルフサービス方式です。マナー、後片付けについても指導してください。
- (エ) 食器類は、指定の場所まで各自で返却してください。
- (オ) 次の人が気持ちよく使えるよう食事が終わったら、テーブルを拭き、椅子を整理してください。また、**引率責任者は、テーブルのチェックをしてください。**
- (カ) 混雑が予想される日は、座席を指定する場合があります。
- (キ) **ご飯2杯以上のおかわりがある団体は、レストランと協議をお願いします。**

② 野外炊飯

- (ア) **日帰り利用団体は夜の野外炊飯はできません。**
- (イ) **利用団体の野外炊飯は、キャンプ場、ふれあい広場に宿泊する団体のみ、それぞれキャンプ場炊飯場、ふれあい炊飯場を使用する場合に限って実施可能です。**
- (ウ) 食材は、4人分から注文できます。
- (エ) **軍手・食器洗い用洗剤・クレンザー・スポンジ・金たわし・亀の子たわし・焚きつけ用新聞紙等・マッチ等・ふきん・ごみ袋・排水口ネットは団体で必要な分ご用意ください。**
- (オ) ゴミの処分については、「(10) ゴミの処理」をご確認ください。
[12ページ参照]
- (カ) 自然の家が準備するものは、釜・鍋・食器セット(1セット10人分)です。
- (キ) **食材を持ち込む場合は、事前にご相談ください。**
- (ク) 食材は、レストランとの確認後に団体で受け取り、運搬してください。
- (ケ) その他、特別食等の注文の希望がある場合はご相談ください。

③ 食物アレルギー (重要)

別紙にご記入ください。[54ページ参照]

④ 食事数等の変更期限について (下表参照)

書類提出後の食事数に変更が生じた場合は、レストランにご連絡ください。変更最終期限を過ぎると、キャンセル料金が発生します。キャンセルポリシーについてはHPをご覧ください。

変更内容		変更最終期限	
		変更数 10食まで	変更数 11食以上
レストランでの食事	朝食数の変更	3日前まで	1週間前 15:00まで
	昼食数の変更		
	夕食数の変更		
弁当食の変更		1週間前 15:00まで	
野外炊飯	人数の変更		
	班の数・班人数の変更		
	メニューの変更		
野外炊飯からレストラン食へ変更			

※追加については、レストランでの食事に関し入所時まで相談可能です。

※ゴールデンウィーク期間やお盆期間についてはHPにてお知らせいたします。

書類提出後の変更は、コンパスグループ・ジャパン国立大隅青少年自然の家店

電話：0994-46-2683 E-mail：35509@compass-jpn.com

(5) 入浴

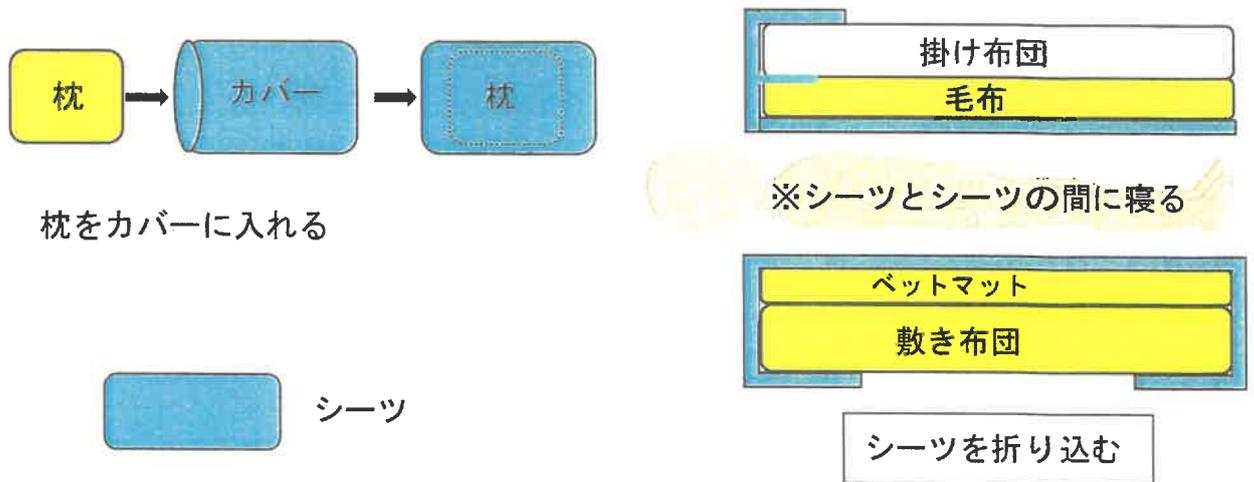
- (ア) 浴場は大浴場（60人）・中浴場（40人）、その他Aフロア浴場（バリアフリー）があります。
- (イ) Aフロア浴場を利用する場合は、ご相談ください。
- (ウ) 石けん・シャンプー等は備え付けておりませんので、各自でご用意ください。
※石けんやシャンプー等は、売店で購入もできますが、数には限りがあります。

(6) シーツ・枕カバーの使用

① 受取り・返却について

- (ア) 浴場前にあるリネン室から、団体（団体名カード有）ごとにお取りください。受取時刻は、16：30以降となります。1人につきシーツ2枚、枕カバー1枚です。
- (イ) 返却は、キッズコーナー横に置いてある返却用の台車の中に置いてください。

② シーツの使用方法について ※ 下図参照



③ 使用についての注意

- (ア) 長期利用の場合は、4泊目（3泊まで同じ）ごとのシーツ交換を推奨しております。

(7) 洗濯・乾燥室

- ① 洗濯機は、長期（4泊以上）の団体の方々が優先となります。Cフロア外建屋にあります。
※洗濯・乾燥時の衣類の破損・紛失については、当施設は責任を負い兼ねます。
- ② 洗剤は各自で用意ください。
- ③ 利用可能時間は6：30～21：45となります。

(8) 貴重品

2階の第3学習室前及び1階の浴場入口のコインロッカーをご利用ください。

(9) 宿泊室等の清掃・点検

① 部屋の清掃

使用後は必ず清掃をお願いします。掃除道具は各フロアの掃除棚にあります。

② 宿泊部屋の点検

- (ア) 清掃場所は、宿泊室・廊下・手洗い場・トイレ・階段です。

- (イ) 宿泊棟の清掃については、退所点検時刻までに済ませてください。
 ※トイレ床の清掃は水を使用しないでください。
 ※清掃によるゴミは受付時に渡すビニール袋に入れ、職員にお渡しください。
- (ウ) 寝具のたたみ方も確認します。たたみ方は、入所オリエンテーションでの説明及び各宿泊室の入り口に置いてある手引きを参考にしてください。寝具のたたみ方が正しくない場合は、やり直しをお願いします。
- (エ) 退所点検時に、職員が各宿泊室等の点検をしますので、引率者または利用者は立会いをお願いします。

(10) ゴミの処理

- ① レストランで購入したもの（弁当、野外炊飯、教材等）は、施設のゴミ置き場に捨てるができます。透明のゴミ袋は団体でご準備ください。
- ② 団体に持ち込まれた物から出たゴミは、原則お持ち帰りいただきます。
 持参弁当の食べ残しは、売店で処理費用込みのごみ袋を購入して、施設のごみ置き場に捨てるができます。
- ③ ゴミ置き場は、生ゴミ・燃やせるゴミ・燃やせないゴミ・缶・びんに分別してください。

(11) 服装・携行品

持ち物	
個人	上履き、洗面用具、パジャマ類、着替え、タオル、石けん、シャンプー、帽子、長袖シャツ、長ズボン（外傷、虫刺され、防寒）、懐中電灯、雨具（上下に分かれるセパレート式が望ましい）、その他に野外活動に必要な物、常備薬
団体	緊急時の救護用車両、救急医薬品（外用薬、包帯、ガーゼ、ハサミ、ピンセット、毛抜きなど） ゴミ処理用透明ビニール袋

(12) 健康と衛生管理

- ① 緊急時に使用する救護用車両をご用意ください。医療機関への搬送は各団体でお願いします。
- ② 医薬品は提供できませんので、各団体・個人でご用意ください。また、医療機関の受診が必要な場合は、近隣の医療機関を紹介します。
- ③ 看護師・養護教諭などを指導スタッフに加えるなど、団体内で対策をお願いします。
- ④ 病人や負傷者が出た場合には、速やかに事務室までご連絡ください。

(13) その他

- ① 宿泊室の鍵は、必要に応じて貸出します。（紛失時はシリンダーの交換費用を負担頂きます）
- ② 教材以外の売店販売品目

タオル S・Lサイズ	食器用洗剤	軍手	使い捨て 歯ブラシ	生理用ナプキン
---------------	-------	----	--------------	---------

※売店の営業時間は、原則 9 : 00 ~ 16 : 00 までです。

5. 経費

料金表示はすべて消費税込みの金額になります。

(1) 施設使用料

宿泊室（1人1泊）

利用区分	料 金	備 考
幼児～年長 (年少以上)	300円	4泊以上の利用 900円定額
子供 (小学生～高校生)	600円	4泊以上の利用 1,800円定額
大人 (大学・短大等学生)	1,200円	7泊以上の利用 7,500円定額
大人 (上記以外)	2,500円	7泊以上かつ30人以上の利用 1,200円/泊

テント泊（1人1泊）

利用区分	料 金
幼児～年長 (年少以上)	300円
子供 (小学生～高校生)	300円
大人 (大学・短大等学生)	600円
大人 (上記以外)	1,200円

※上記のほか、利用団体により一部免除制度を設けておりますので、HPを確認の上、お問い合わせください。

(2) 講師室使用料（1人1泊）

部屋名	タイプ	料 金	定員
講師室1	シングル	1,630円	1人
講師室2	シングル	1,630円	1人
講師室3	和室	1,220円	2人
講師室4	ツイン	1,220円	2人
講師室5	ツイン	1,220円	2人
講師室6	ツイン	1,220円	2人

※別途、施設使用規定料金がかかります。

(3) レストラン

	朝 食	昼 食	夕 食	合 計
3歳以下	保護者と一緒の食器を使用する場合は無料です。			
4歳以上の未就学児	440円	500円	610円	1,550円
小学生	600円	720円	860円	2,180円
中学生以上	680円	840円	970円	2,490円

(4) 弁 当（飲み物なし）

(1種類につき10食以上の注文から)

種 類	金 額
おにぎり弁当	500円
ハイキング弁当 (鮭・梅)	500円
パン弁当	450円

(5) おにぎり・飲み物

(1種類につき20品以上の注文から)

種 類	金 額
おにぎり (おかか・こんぶ・鮭・梅)	各170円
お茶（500mlペットボトル）	150円
麦茶（水筒提供用1人1ℓまで）	100円
りんごジュース (200ml紙パック)	150円

- ※ 弁当の受取時間は朝9：00以降となりますが、パン弁当のみ前日にお渡しすることができます。
- ※ 弁当の内容は、季節により異なる場合があります。
- ※ 注文多数により対応ができない場合、弁当の種類変更をお願いする場合があります。
- ※ 弁当に使用される食材等の情報はHPをご覧ください。

(6) 野外炊飯メニュー及び価格表

(4人分からの注文となります。)

No.	献立名	材 料 名	調 味 料	1人分価格	
1	豚 汁	・米(100g) ・大根 ・こんにゃく ・油揚げ ・豚肉(40g) ・にんじん ・タマネギ ・果物	ダシの素 みそ	460円	
2	カレーライス (甘口)	・米(150g) ・じゃがいも ・にんじん ・豚肉(70g) ・タマネギ ・果物	カレールー	700円	
3	焼 き そ ば	・豚肉(50g) ・にんじん ・紅しょうが ・揚げ玉 ・キャベツ ・タマネギ ・焼きそば麺	焼きそばソース 油	550円	
		※追加の焼きそば麺 1個			100円
4	焼 肉 ※鉄板と薪を使用	・米(150g) ・キャベツ ・タマネギ ・牛肉(150g) ・豚肉(150g) ・ピーマン	焼肉のたれ 油	1,200円	
		※追加の肉 豚バラ肉 500g			1,000円
		※追加の肉 牛肉 500g			1,500円
		※追加 フランクフルト 1本 (2週間前まで注文)			200円
		※追加 骨付きウィンナ 1本 (2週間前まで注文)			200円

※No.1・2は大鍋による野外炊飯(防災炊飯)体験もできます。80人前と150人前の鍋があります。
また、そば打ち道具・餅つき道具の無料貸し出しも行っています。

(7) 講師料・活動体験料

講師料

	価格	備考
七宝焼	1回につき 6,120円	自主活動の場合、経費はかかりません。ただし、七宝焼きは講師対応のみとなります。
星空観望		

クラフト体験活動料

	価格	備考
革細工セット	1人 550円	材料込み
まが玉セット	1人 600円	材料込み
森のクラフトセット	1人 200円	材料込み
ジャンボシャボン玉セット	目安10人 700円	材料込み
サンドスケッチ	1人 450円	材料込み
ストール草木染	1人 1,200円	材料込み
ハンカチ草木染	1人 800円	材料込み
七宝焼セット	1人 750円	材料込み

活動体験料

	価格	備考
カヌー体験	1回 30,000円	
ゴムボート体験	1回 24,000円	
スポーツクライミング	1人 600円	
キャンプファイヤー	1セット 1,800円	薪・灯油込み
灯火の集い	1セット 500円	燈台・ろうそく込み
草スキー(日帰り団体のみ)	1人 100円	ソリの貸し出しあり
フライングディスクゴルフ (日帰り団体のみ)	1人 200円	1コース(9ホール当たりの料金) ディスクの貸し出しあり

(8) 活動用具等

	価格	備考
野外炊飯用 薪	1束 500円	目安として、1班(8人分)で1.5束ほど必要です。
半透明ごみ袋(70ℓ)	1枚 100円	他のサイズもありますので、レストランで確認をお願いします。
半透明ごみ袋 (70ℓ処理費用含)	1枚 300円	
氷(キューブアイス)	1kg 200円	5kg以上は、予約をお願いします。

(9) 日帰り施設使用料

※日帰り利用料金の支払い方法は、**電子決済、銀行振込、コンビニ払いのみ**です(各振込手数料についても振込人負担となります)。

※宿泊利用の場合は日帰り利用料金は発生しません(別途宿泊に係る施設使用料金は発生します)。

※料金はすべて税込み表示です。

※利用者のうち**29歳以下が半数を占める場合は青少年料金、それ以外は一般料金**となります。

① 研修室(1時間あたり)

施設名称	定員	単価(円)		備品等
		青少年	一般	
第1学習室	100	450	600	スクリーン、プロジェクター モニター
第2学習室	50	300	450	スクリーン、モニター
第3学習室	50	300	450	スクリーン、モニター
第4学習室	60	300	450	スクリーン、モニター
第5学習室	30	300	450	
第6学習室	100	300	450	スクリーン、モニター

② 創作棟(1時間あたり)

施設名称	定員	単価(円)		備考
		青少年	一般	
クラフトA	80	450	600	
クラフトB	20	150	300	染体験専用

③ 屋内活動施設※

施設名称	定員	単価(円)		備考
		青少年	一般	
プレイホール	200	1,500	2,400	バレーボール1面 バスケットボール2面 (非正規サイズ)
コミュニティ室	50	450	600	1時間あたり単価 全面カーペット敷/上履き厳禁

※プレイホールの利用時間帯は3部構成。
1部ごとに上表の料金が発生します。

【1部】9時～12時 【2部】13時～16時 【3部】18時～21時

※12時～13時に昼食時間をご利用の場合は、別途**青少年500円、一般800円**の料金が発生します。

※【3部】については、宿泊団体有の日に限ります。

④ ロッジ・別館(1時間あたり)

施設名称	定員	単価(円)		備考・設備等
		青少年	一般	
太陽の家	30	800	1,200	
いろり庵	20	500	800	

⑤ 炊飯場・キャンプ場(1回あたり)

施設名称	定員	単価(円)		備考・設備等
		青少年	一般	
本館炊飯場	80	1,000	1,500	
ふれあい炊飯場	30	1,200	1,800	
キャンプ場 炊飯場	各80	1,000	1,500	1か所あたり単価 炊飯場2か所(A・B)あり
キャンプ場 テントサイト	-	500	800	1区画ごとの料金

⑥ グラウンド(1時間あたり)

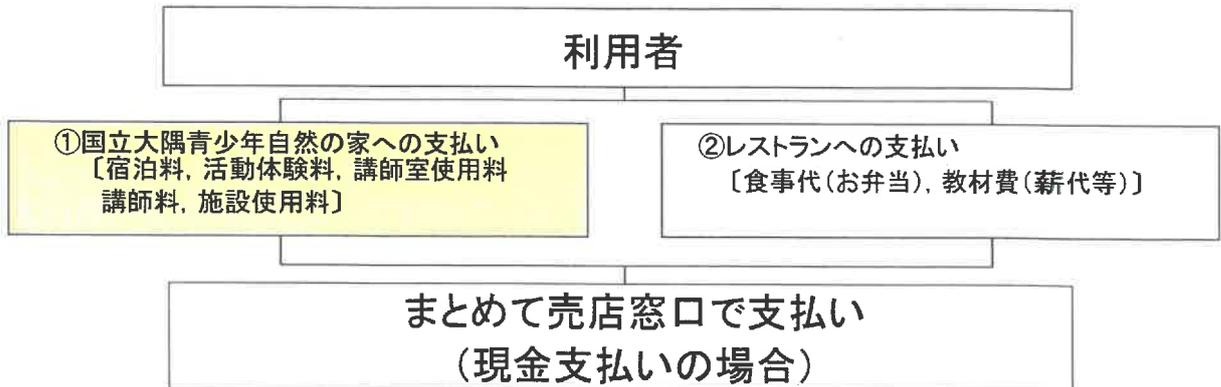
施設名称	定員	単価(円)		設備
		青少年	一般	
つどいの広場	500	300	450	

⑦ 海浜施設

施設名称	定員	単価(円)		備考
		青少年	一般	
海浜観察室	50	300	450	1時間あたり単価
炊飯場・東屋	50	1,200	1,800	1回あたり単価

(10) 経費の支払いについて

各種経費については①「自然の家」、②「レストラン」支払いが必要となりますが、自然の家への支払いが現金の場合、実際の支払いは売店窓口の1カ所です。



※ 手続きについては以下のとおりとなりますので、確認の上、支払い手続きをお済ませください。

【①自然の家請求分】

(1) 入所手続きにて「利用団体票」を受け取る
自然の家事務室

(3) 利用団体票を提出し請求書を受け取る
ここで、現金・電子決済・振込・コンビニ払いかを
決めます。現金以外は別途手数料がかかります。
自然の家事務室

【②レストラン請求分】

(2) 食数・教材数の最終確認を行う
売店窓口

(4) 売店支払い実施 (売店窓口 9:00~15:00)

※1 自然の家請求分 → 売店窓口での現金払い。

※2 レストラン請求分 → 売店窓口での現金払い以外に、銀行振込(別途振込手数料必要)が選択できます。

【その他支払いに係る注意事項】

1. 支払い希望時刻については、入所手続き時に自然の家職員にご相談ください。
2. 数の変更(食数、教材数等)については期限がありますので事前にご確認ください。
3. 支払後の数の変更や返金は原則できかねますので、ご了承願います。
4. 硬貨1種類20枚以上の支払いは、ご遠慮ください(事前に両替をお願いします)。
5. 日帰り利用者の施設使用料の支払いは、銀行振込・コンビニ払い・電子決済のみとさせていただきます。

6. 主な活動プログラム一覧

(1) 指導について

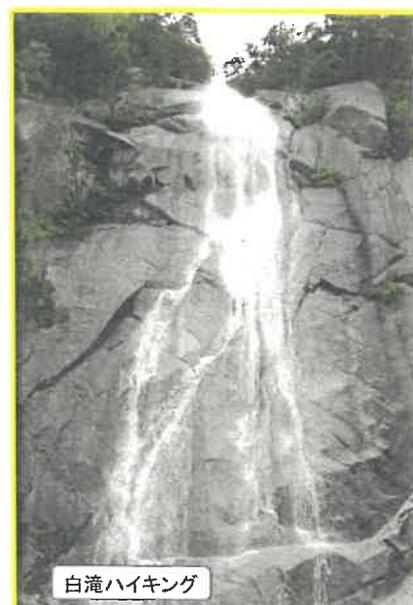
講師	自然の家から外部の講師に依頼します（1回6,120円の講師料が必要です）。
直接	自然の家職員が、活動全体を指導します。
導入	自然の家職員が、活動開始前の導入部分を指導します。
自主	利用団体での自主活動となります。必要に応じ、自然の家職員が団体代表者向けに説明することもできます。

(2) 準備物について

- ・準備物に記載されているものは、忘れずにご準備ください。
- ・赤字で記載されているものは、食事・シーツ・教材等注文書(53ページ)にて、事前に注文ください。
- ・青字で記載されているものは、施設で貸し出し可能です。

1. 登山・ハイキング活動				
【ねらい】				
<ul style="list-style-type: none"> ・ゴールに向けて長距離を走破することで、個々の挑戦心やくじけない心の向上 ・非日常の場で仲間とともに声を掛け合い助け合い活動することで、集団の連帯感や他者を思いやる力の向上 				
活動名	時間	団地で準備するもの	最大活動人数	指導
錦江湾眺望ハイキング（往復約5.6km）	3時間	【個人】 長袖・長ズボン・帽子・軍手・水分・リュック・タオル・運動靴(できれば登山靴が望ましい)	無制限	導入
万滝ハイキング(往復約8.8km)	4～5時間	【団体】 行動食・救急用具・非常用笛・トイレツトペーパー	30人	導入
鳴之尾ハイキング(往復約10km)	5時間		制限無	導入
白滝ハイキング(往復約12km)	6時間		30人	導入

※ハイキングを行う際は必ず事前踏査を行ってください。



2. スポーツ

【ねらい】

- ・スポーツクライミング・スラックライン：挑戦する心および克己心の向上、他者への声掛けによる連帯感の向上
- ・上記以外の活動：ルールを守って楽しむ素地づくり。また、人間関係の構築及び再構築

活動名	時間	準備物	最大活動人数	指導
スポーツクライミング	2～3時間	【個人】体育館シューズ	60人	直接
フライングディスクゴルフ	2時間		80人	導入
草スキー	1時間	草スキー用そり	30人	導入
スラックライン	1時間	【個人】体育館シューズ	工夫次第	導入
ニュースポーツ	1時間	貸出可能物品は別表を確認ください。	種目による	自主



スポーツクライミング



フライングディスクゴルフ



草スキー



ドッジビー



ペタンク



モルック



RDチャレンジ



シャフルボード



グラウンドゴルフ¹

【別表】貸出可能物品一覧

物品名	個数	最大活動人数（目安）
長縄(25m)	3本	50人/本
ドッジビー	14枚	30人/枚
RDチャレンジ	2セット	20人/1セット
シャフルボード	2セット	16人/1セット
ペタンク(室内用)	2セット	12人/1セット
ペタンク(室外用)	4セット	12人/1セット
モルック(屋外、絨毯床用)	3セット	12人/1セット
モルック(ウレタン養生屋内床用)	2セット	12人/1セット
ラダーゲッター	2セット	10人/1セット
インディアカ	4個	8人/個
バグー	2セット	4人/1セット
グラウンドゴルフ	1セット、40クラブ	工夫次第

3. グループ活動

【ねらい】

仲間とともに活動することにより、コミュニケーション力や協調性の向上が期待できます。
特に、グリーンアドベンチャーはその要素が強く、また自然への関心を高めたり、観察眼を養うことができます。

活動名	時間	準備物	最大活動人数	指導
所内オリエンテーリング	2～4時間	筆記用具	制限無	導入
館内オリエンテーリング	2～4時間	筆記用具	制限無	導入
グリーンアドベンチャー	2～3時間	筆記用具	制限無	導入



4. 交歓活動

【ねらい】

暗闇の中で同じ火を見つめながら活動することにより、集団への帰属意識や仲間同士の友情・連帯感を深めることができます。
また、1日の活動を振り返り、学びを深めたり内省したりするきっかけの場とすることができる。

活動名	時間	準備物	最大活動人数	指導
キャンプファイヤー	1～2時間	キャンプファイヤーセット・トーチ(たいまつ)・ライター	200人	自主
灯火のつどい	1～2時間	灯火のつどいセット・ライター	200人	自主



5. 星空観察活動

【ねらい】

遠い星を観察したり、地球以外の星々に対する理解を深めることで、自然を科学的に見る目や、空間や時間について大局的に把握する力を養うことができます。

活動名	時間	準備物	最大活動人数	指導	
星座観望	1~2時間	星座早見盤・双眼鏡・望遠鏡	制限無	講師	自主
星座のパソコン学習(ステラナビ)	1時間	ステラナビ搭載パソコン・プロジェクター・スクリーン	制限無	講師	自主

※星座のパソコン学習における指導者への説明は17:00までに都合のよい時間に行います。



星空観望



星座のパソコン学習

6. 野外炊飯活動

【ねらい】

班における作業分担による協調性、同じ釜の飯を食べることによる集団への帰属意識、使用物品の清掃を通してモノを大切にできる力を養うことができます。

活動名	時間	準備物	最大活動人数	指導	
野外炊飯	3~4時間	軍手・帽子・火付け道具・洗剤・たわし・ごみ袋・スポンジ・ふきん等	300人	導入	自主



本館炊飯場



キャンプ場炊飯場



ふれあい炊飯場



野外炊飯の様子

7. 海浜活動

【ねらい】

非日常の海上で協力して活動することで、挑戦心や協調性、安全管理能力を高めることができます。
また、使用する用具を清掃することを通し、モノを大切にすることを学びます。

活動名	時間	準備物	最大活動人数	指導
ゴムボート体験	2時間	帽子・飲み物・長袖・長ズボン・靴 下・濡れてもいい靴 (サンダル等は不可)	80人	直接
カヌー体験	2時間		60人	直接

※ ゴムボート・カヌー体験をご計画の方は、「8. 海浜活動についてのお願い」を必ずお読みください。



※海浜活動施設では、自主活動用に次の物品を貸出可能です。

用途例	物品名	数量
生物観察	箱眼鏡	25個
	観察ケース	20個
サンドクラフト	バケツ	5個
	スコップ	1個
	移植ごて	5個



8. 創作活動

【ねらい】

- ジャンボシャボン玉以外：自分の考えや力で物を作り上げる創作活動を通して、創造性を培い豊かな感性を養うことができます。また、宿泊活動の思い出を形に残すことができます。
- ジャンボシャボン玉：非日常的な大きなシャボン玉の光や外の風を感じながら、科学や自然への好奇心を育むことができます。

活動名	時間	準備物	最大活動人数	指導
まが玉	2時間	まが玉セット	制限無	導入
ジャンボシャボン玉	1~2時間	ジャンボシャボン玉セット	制限無	導入
革細工	2時間	革細工セット	90人	導入
森のクラフト (どんぐり・やしゃぶし)	1時間	森のクラフトセット	100人	導入
サンドスケッチ (砂絵)	2時間	サンドスケッチセット	50人	導入
草木染め (ストール・ハンカチ)	2~3時間	汚れても良い服装	40人	導入
軽石クラフト ※要相談	2~3時間		20人	直接
七宝焼き	2~3時間	七宝焼きセット	50人	講師



まが玉



ジャンボシャボン玉



革細工



森のクラフト



サンドスケッチ



草木染め



軽石クラフト



七宝焼き



革細工の様子

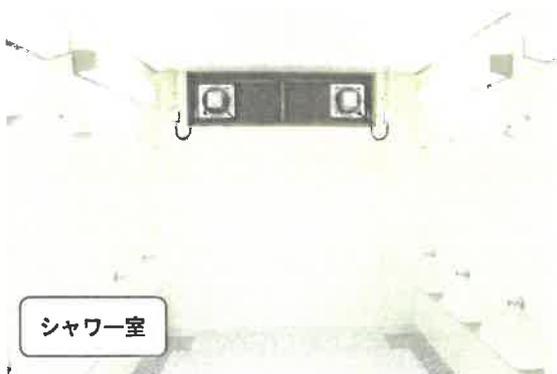
7. 施設

(1) 本館の主な施設

施設名	概要
宿 泊 棟	35部屋（A・B・C・D・Eフロア）あります。
学 習 室	3室あり話合いやクラフト・学習など多目的利用ができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・第1学習室（約100人） ・第2学習室（約50人） ・第3学習室（約50人） 黒板、机、イス、モニターTV BD・DVDプレイヤー、スクリーン等 インターネット利用可能
創 作 棟	2室あり屋内で行うクラフト活動で利用できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・クラフト室A（約80人） 机、イス ・クラフト室B（約20人） 机、イス （主に染め物を行います。）
コミュニティールーム	床がカーペット敷きになっており、灯火のつどい、レクリエーションなどに利用できます（ピアノ・スクリーンもあります）。静的活動で約100人、動的活動では約50人が活動できます。
プレイホール	クライミングウォールを備えた多目的ホールです。バレーボールコートは1面、バドミントンコートは3面。室内スポーツ、レクリエーション、灯火のつどいなどに利用できます（ピアノもあります）。
キッズコーナー	本を読んだりくつろいだりすることのできるスペースで、休息等ができます。
野外炊飯場	2カ所あり野外炊飯用具庫、炊飯場、かまど、テーブル、イスが設置されており、自然の中で野外炊飯活動ができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・本館炊飯場（約80人） ・ふれあい炊飯場（約30人）
営 火 場	2カ所でキャンプファイヤーができます。（約200人）
学 習 棟	4室あり話合い、クラフト、学習など多目的利用ができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・第4学習室（約60人） ・第6学習室（約100人） ・第5学習室（和室約30人） ・赤崩庵（約10人） 黒板、机、イス、モニターTV、BD・DVD プレイヤー、スクリーン、第6のみピアノ 机等 茶道道具等
浴 場	3カ所あり、全浴場車椅子での利用が可能です。 <ul style="list-style-type: none"> ・大浴場 約60人(シャワー26栓) ・中浴場 約40人(シャワー21栓) ・宿泊棟Aフロアのバリアフリー浴場 約3人（シャワー3栓）

(2) キャンプ場の利用

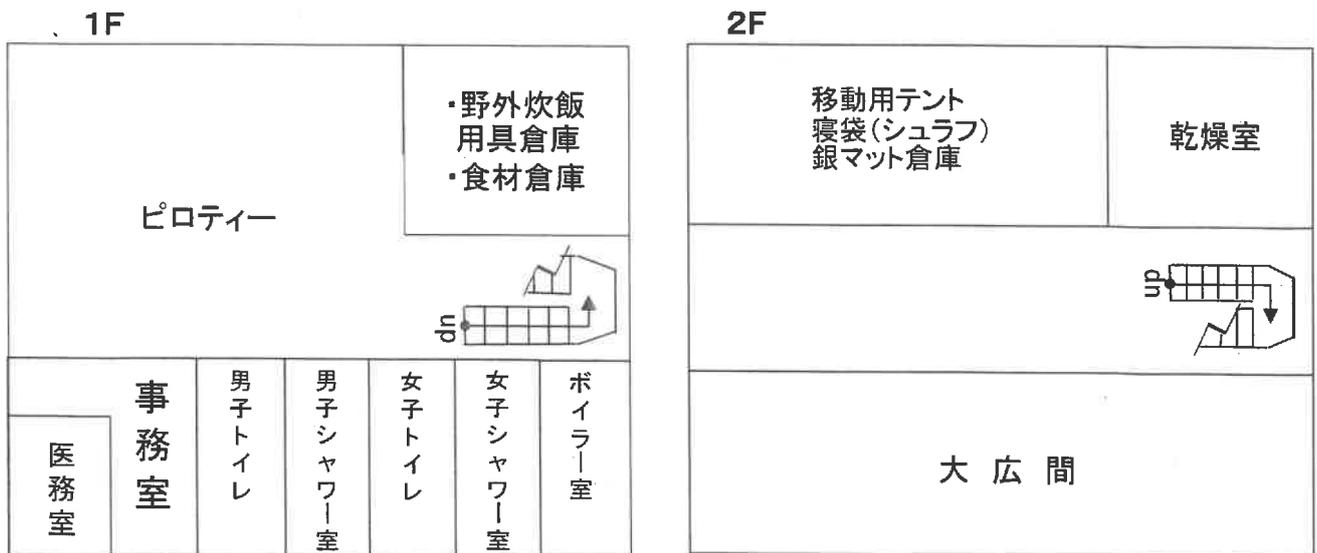
- ① 開設期間 年間を通して利用可能。
- ② 設 備 移動用テント（6人）約30張設営可能
野外炊飯場2カ所（両方とも、約80人まで対応可能）、屋外トイレ2棟
大広間（約50人が活動可能）、温水シャワー（男女とも10栓）
- ③ 立 地 本館から徒歩約40分（約2.5km）
- ④ 利用にあたって
 - (ア) テント泊体験、野外炊飯、キャンプファイヤー、灯火のつどい等の活動が実施できます。
 - (イ) A、B、Cのテントサイトがあります。
 - (ウ) 寝袋（シュラフ）、移動用テント、銀マット、野外炊飯用具は自然の家で貸出しできます。
ただし、野外炊飯用食器の貸出しはレストランでの食材購入団体に限ります。
 - (エ) 温水シャワーは、最大18:00～21:45まで使用できます。
※利用団体数及び人数により時間が調整となる場合があります。
 - (オ) テントの中・周辺・野外炊飯場の清掃をお願いします。次の人が気持ちよく使えるようご協力ください。
 - (カ) テント利用の際は、活動プログラムの中に、**テントの設置・片付けの時間を必ず設けるようにしてください。**
 - (キ) 野生動物が食材を荒らすことがありますので、食材倉庫の扉は必ず閉めてください。
 - (ク) 病人や負傷者が出た場合は、**速やかに無線機又は携帯電話で本館にご連絡ください。**



【キャンプ場施設案内図】



【管理棟見取り図】

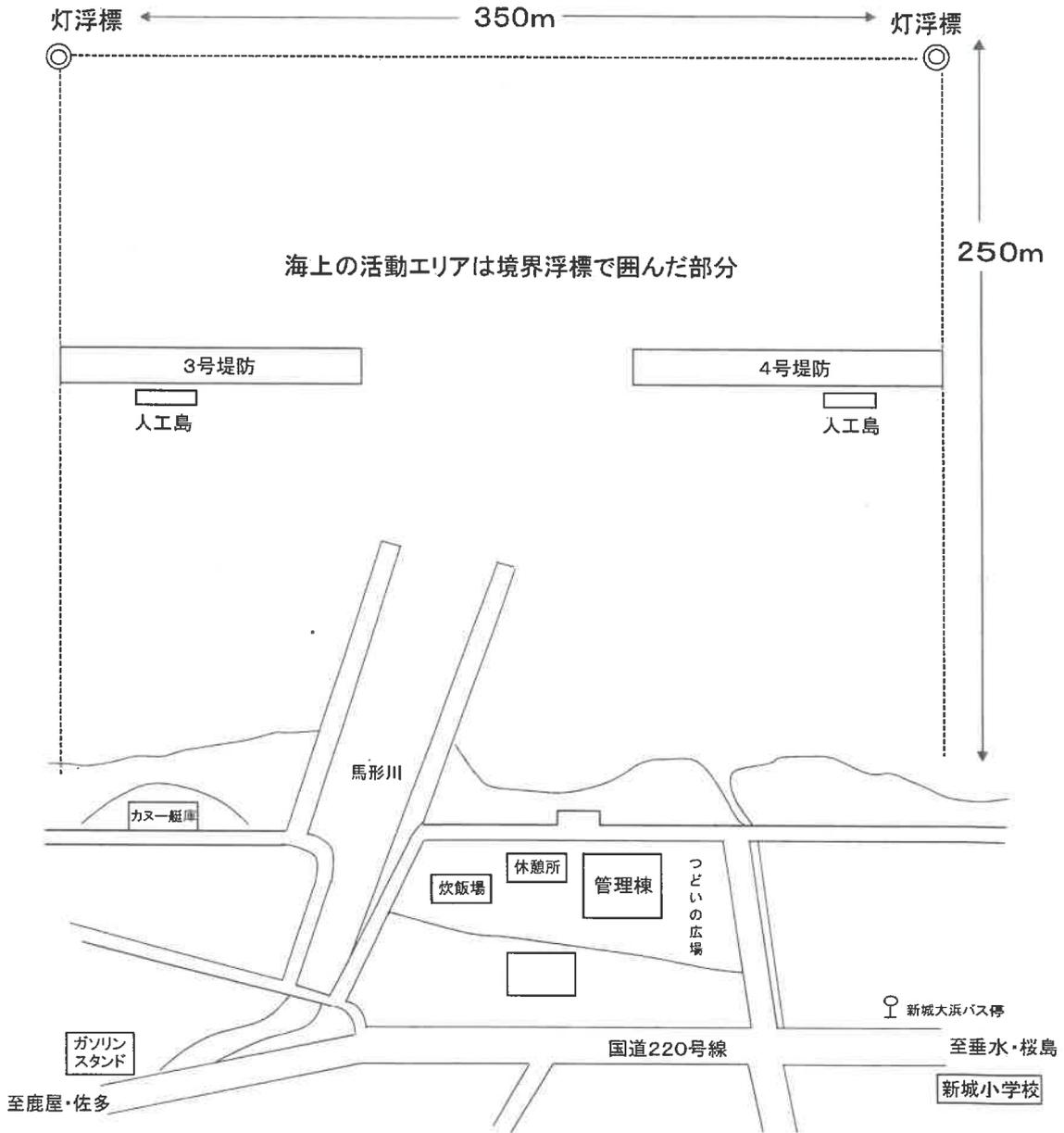


(3) 新城海の家の利用

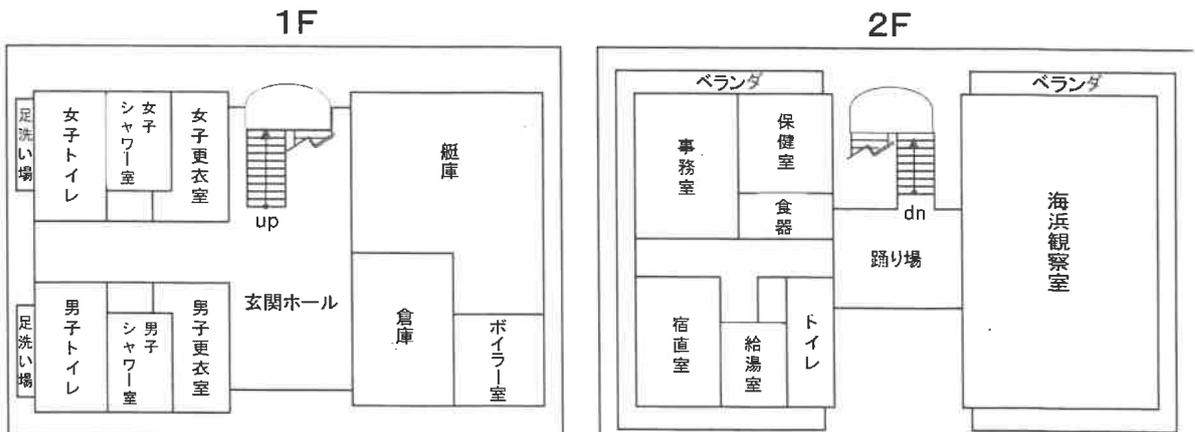
- ① 開設期間 海浜活動は5月～10月（カヌー・ゴムボート以外の活動は年間を通して可能）
- ② 設 備 カヌー20艇、ゴムボート10艇、
シャワー（男女とも7栓）、野外炊飯場（約30人まで活動可能）
海浜観察室（約50人まで活動可能）
- ③ 立 地 本館から徒歩で60分（約4km） 自動車約10分（約17km）
- ④ 利用にあたって
 - (ア) 海浜活動、野外炊飯等の活動が実施できます。
 - (イ) 野外炊飯用具は貸出しできます。野外炊飯用食器の貸出はレストランでの食材購入団体に限ります。
 - (ウ) シャワーは、海浜活動終了後に使用できます。
 - (エ) 病人や負傷者が出た場合は、**速やかに職員にご連絡**ください。
 - (オ) 宿泊利用は出来ません。



【海浜活動施設案内図】



【海浜管理棟見取り図】

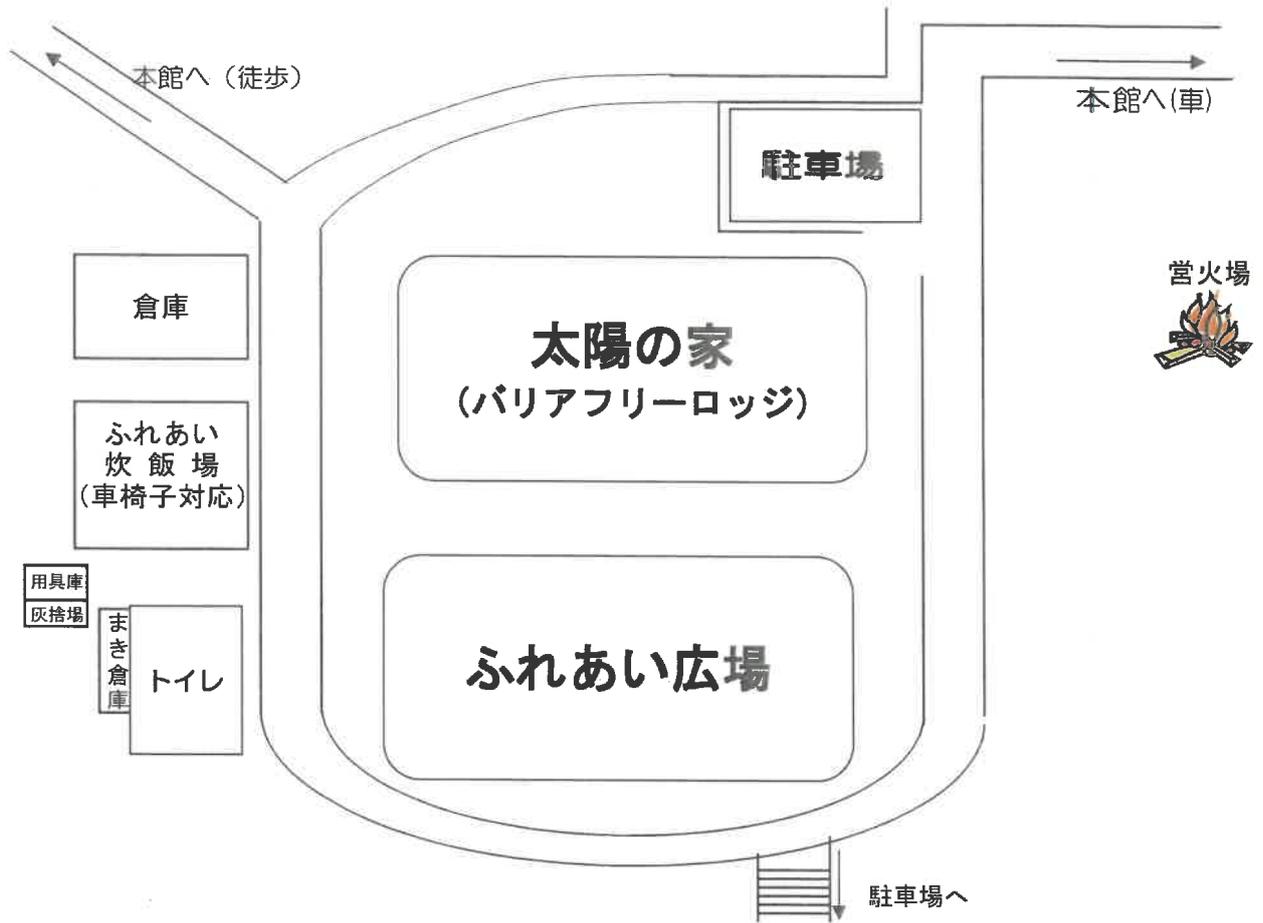


(4) 太陽の家（バリアフリーロッジ）の利用

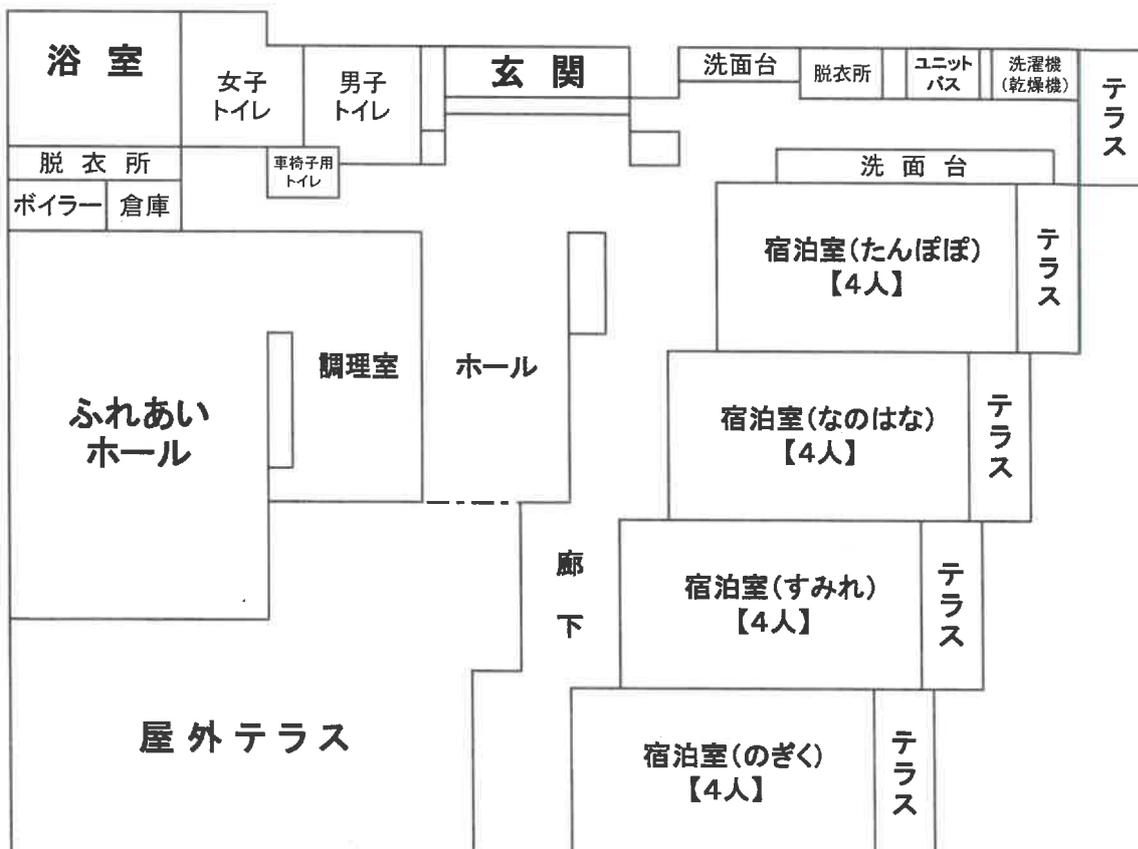
- ① 設置目的 心身に障がいのある方々と未就学児の団体の体験活動を促進することを目的に設置された施設です。
- ② 開設期間 年間を通して利用可能です。
- ③ 設 備 ホール（約20人まで活動可能）、ふれあい炊飯場（約30人まで活動可能）、営火場、移動用テント（6人用）10張設営可能
- ④ 宿泊室 4人部屋×4部屋
- ⑤ 立 地 本館から徒歩で約10分（約400m）
- ⑥ 利用にあたって
 - (ア) 利用の仮受けは、上記設置目的により、**原則として利用日の2か月前（利用2か月前の同日）までは、心身に障がいのある方を含む団体と園児等の未就学児の団体を優先**します。その他の団体はそれ以降となります。
 - (イ) 野外炊飯、キャンプファイヤー、研修、レクリエーション、動画鑑賞（DVD）等の活動ができます。
 - (ウ) 野外炊飯用食器等の貸出しは、レストランでの食材購入団体に限ります。
 - (エ) 太陽の家の浴室の利用を希望する場合はご相談ください。（**基本本館入浴**）
 - (オ) 車椅子もありますので、ご希望の場合はご相談ください。
 - (カ) テント利用の際は、活動プログラムの中に、**テントの設置・片付けの時間を必ず設けるようにしてください。**
 - (キ) 病人や負傷者が出た場合は、**速やかに内線（241）、無線機、又は携帯電話で本館にご連絡**ください。



【太陽の家施設案内図】

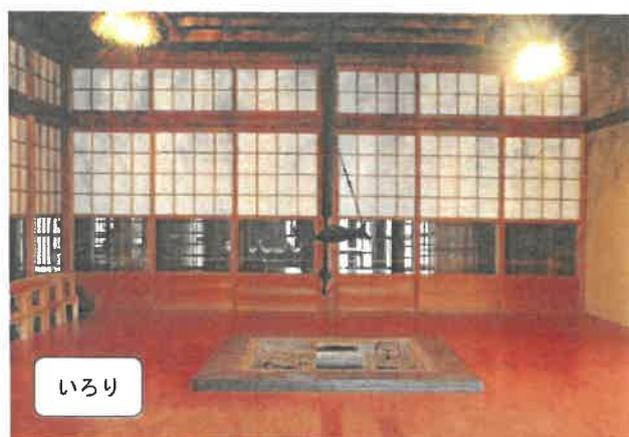


【太陽の家見取り図】



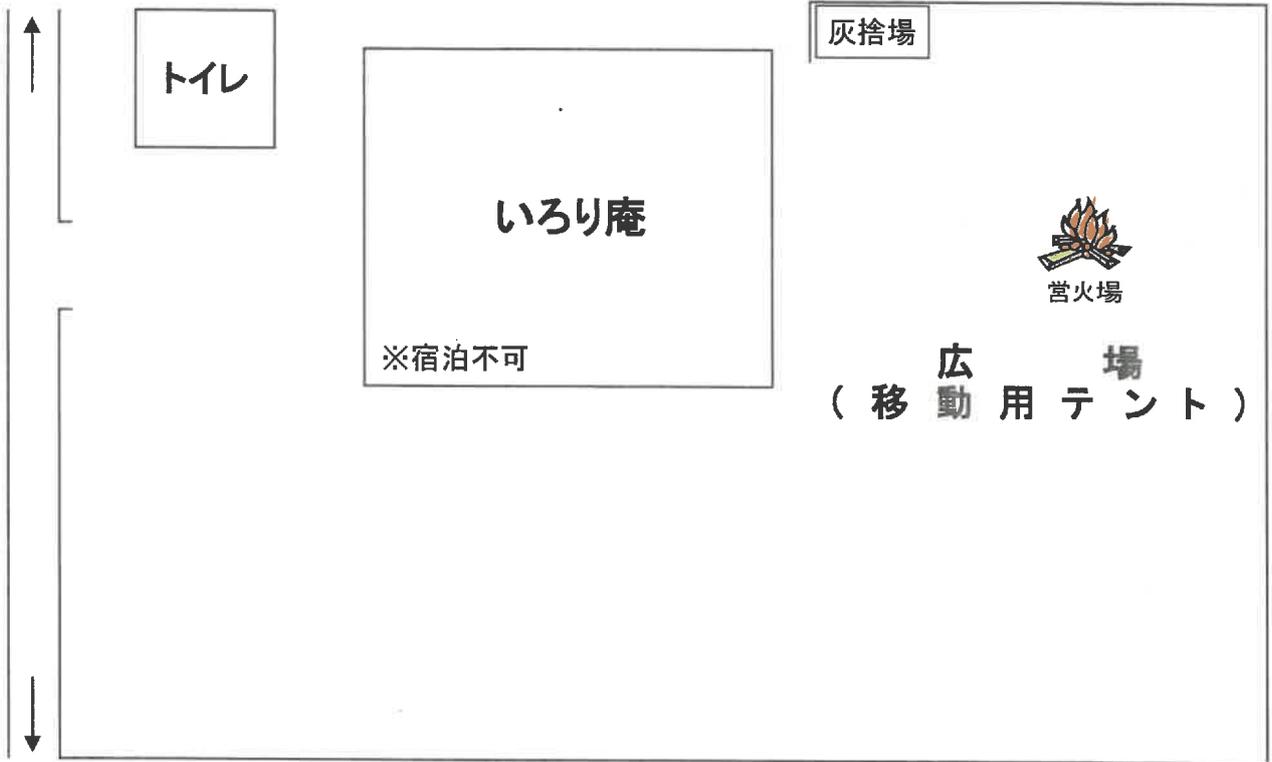
(5) いろいろ庵の利用

- ① 開設期間 年間を通して利用可能です。
- ② 設 備 移動用テント(6人)10張設営可能、寝袋(シュラフ)、いろいろ、かまど、屋外トイレ等
- ③ 立 地 本館から徒歩で約10分(約400m)
- ④ 利用にあたって
 - (ア) いろいろ体験、野外炊飯、星座観望等の活動ができます。
※いろいろ庵内での宿泊はできません。
 - (イ) 寝袋(シュラフ)、移動用テントは自然の家で貸出しできます。
野外炊飯用食器等の貸出しはレストランでの食材購入団体に限ります。
 - (ウ) 入浴は、本館の浴場をご使用ください。
 - (エ) テント利用の際は、活動プログラムの中に、**テントの設置・片付けの時間**を必ず設けるようにしてください。
 - (オ) 病人や負傷者が出た場合は、**速やかに無線機又は携帯電話で本館にご連絡**ください。



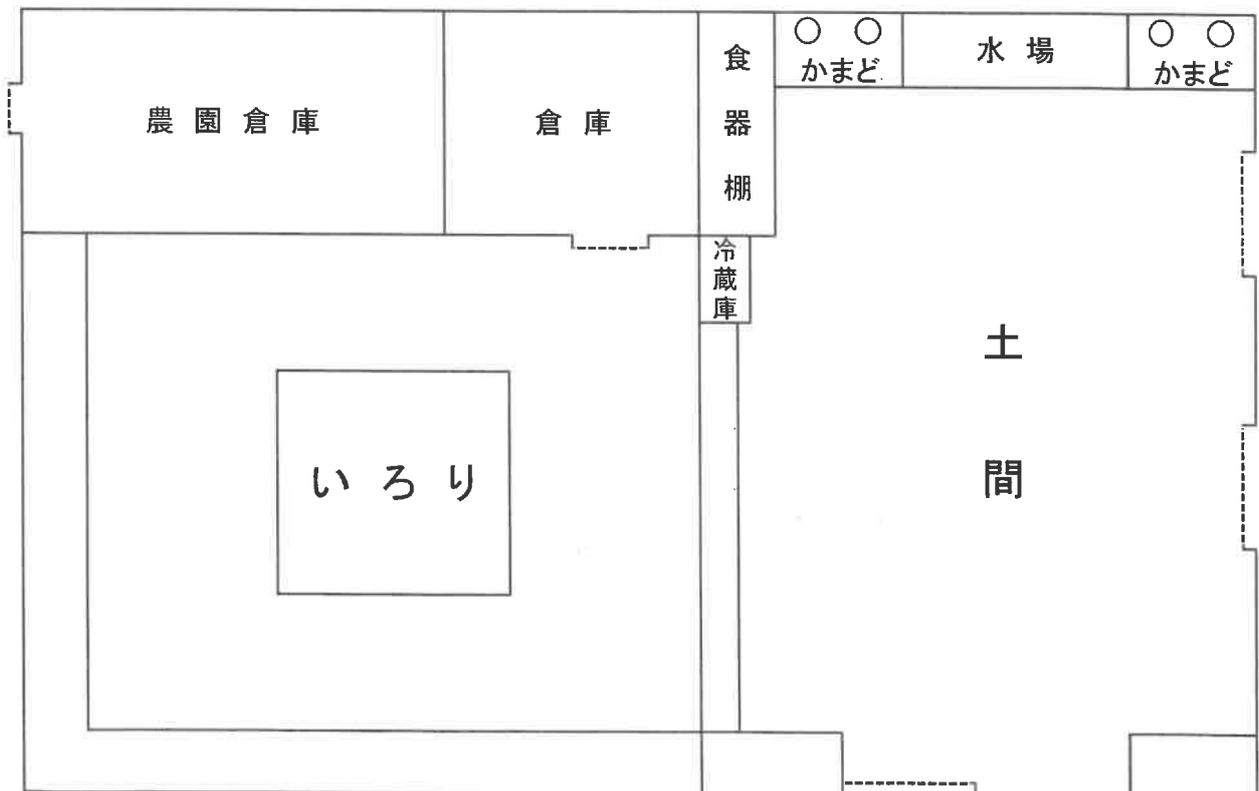
【いろり庵案内図】

野外炊飯場へ



本館へ

【いろり庵見取り図】



8. 「海浜活動」についてのお願い

カヌーやゴムボートなどの海浜活動を通して、海の楽しさや素晴らしさを提供するとともに、海で安全に活動するために必要な知識や技術を指導していきます。以下をよくお読みの上で活動計画を立てていただき、当日の準備をお願いします。

また、カヌー・ゴムボート体験は**実施日 1ヶ月前の事前申込み及び名簿の提出**が必要となります。

海浜施設周辺地域は、海水浴場ではないので遊泳はできません。遊泳の場合は、近くのまさかり海水浴場・高須、浜田海水浴場をご検討ください。

(1) 活動時間及び場所

- 【実施期間】 5月1日から10月31日まで
(詳細は、「海浜活動可能日一覧」をご覧ください。)
- 【活動場所】 海浜活動施設「新城海の家」
- 【活動時間】 ※潮の干満により変更する場合があります。(実施できない場合もあります。)
- ◎カヌー・ゴムボート：10時00分～12時00分 13時30分～15時30分
- ◎その他の海浜活動：9時00分～16時00分 ※導入指導・後片付けを含む

(2) 活動体制 (ユニット制)

「ユニット」とは活動種目ごとの単位です。

活動種目	1艇あたり的人数	1ユニットの最大数 (同時活動可能数)	1ユニットの 自然の家職員	1ユニットの 団体引率者
カヌー	2～3人	10艇：最大30人 (2ユニットまで)	3人	2人
ゴムボート	6～8人	10艇：最大40人 (2ユニットまで)	2人	

※ カヌー・ゴムボート体験では、上記以外に管理棟に自然の家職員を1人配置します。

(3) 活動対象者

原則として**小学5年生以上を対象とします**。ただし、保護者または責任の持てる引率者と組んで活動する場合はこの限りではありません。その他の活動は、事前にご相談ください。

(4) 活動費 (特定研修活動実施経費)

経費 13～16ページ参照

(5) 準備するもの

水着、飲み物、肌を露出しない長袖・長ズボン・靴下・ぬれてもいい靴 (**スポーツサンダルは不可**)、帽子、バスタオル、日焼け止め、救急用品
※肩まで必ず濡れますので、濡れてもよい服をご準備ください。

(6) 活動実施の条件

当日、下記のような条件に該当する場合は活動が実施できないのでご了承ください。

活動前	<p>① 気象庁が発表した「地域時系列予報(大隅地方)」において、活動時間帯(9時~16時)に「6~9m/s」以上の風予報が出ている時 ※本条件は、消波ブロック内で活動する場合を除くものとするが、上記風予報が出ている活動中は、現地(カヌー艇庫側堤防先)計測にて平均風速5m/s以上風が計測された場合は、直ちに活動を中止する。</p> <p>② 気象庁が発表した「海上警報(鹿児島海域)」において、海上風警報が発令され、引き潮及び陸風がある時</p> <p>③ 大雨(土砂災害・浸水害)、洪水、暴風、波浪、高潮警報以上及び強風、波浪、高潮注意報が発令されている時 ※雷、大雨、濃霧注意報が発令されている時は、海浜活動に支障がないと思われる場合であっても气象台から垂水市と鹿屋市の「上記③の情報及び今後の気象概況の見通し」(海浜活動の実施可否に必要な情報)を得た上で判断する。</p> <p>④ 台風の接近や暴風が予想される時</p> <p>⑤ 現地(カヌー艇庫側堤防先)計測にて平均5m/s以上の風が確認された時</p> <p>⑥ 局地的変則風が吹いている時</p> <p>⑦ 水温20℃未満の時</p> <p>⑧ 消波ブロック内側で白波がある時又は消波ブロック沖合いにおいて波高1m以上の時</p> <p>⑨ 視界1km以下のいずれかの時</p> <p>⑩ 本館事務室にある雷探知機で、落雷危険度3以上又は雷受信カウンタの最大値が20(危険値)以上を確認した時</p> <p>⑪ 利用団体が活動予定時刻に30分以上遅れた時</p> <p>⑫ 当日の海域状況を確認し、不適切と判断した時</p>
-----	--

活動中	<p>① 気象・海象が急変し、現地スタッフから、活動実施が困難との申し出があった時</p> <p>② 引率者が活動及び指導、監視に参加しない時</p> <p>③ 引率者や利用者が現地スタッフの指示に従わない時</p> <p>④ 重大な怪我や病気が発生した時</p> <p>⑤ その他、現地スタッフより活動実施が困難との申し出があった時</p>
-----	---

(7) 前年度の気候

下記を参考に、時季によっては 防寒も含めた上着などを準備してください。

(参考資料)

月	およその気候の状況	平均気温	平均水温	平均風速
5月	晴天が多く気温は徐々に上がるが、水温はまだ低い。	20.5℃	20.6℃	2.6 m/s
6月	梅雨のため雨天が多く、海水は冷たく感じる。	23.5℃	23.3℃	2.7 m/s
7月	梅雨明けと同時に気温・水温ともに高くなる。	28.7℃	28.2℃	2.8 m/s
8月	日差しがかなり強いため、熱中症・日焼対策が必要。	29.3℃	29.5℃	2.5 m/s
9月	晴天の日が多く気温・水温も高いが、台風の心配がある。	27.3℃	28.0℃	2.9 m/s
10月	晴天の日が多いが、気温・水温は下がり始める。	23.3℃	25.6℃	2.4 m/s

気温、風速は気象庁HP(鹿屋市2024年データ)、水温は海上保安庁HP(鹿児島港2024年データ)

(8) その他のお願い

- ① 1ユニットあたり引率者2人の方に、監視艇による**緊急救助員及び堤防監視員**としての役目を担っていただきますので、事前に内容をよく理解してご参加ください。
- ② 事故防止のため、1度に受け入れられる団体数(利用者数)には制限があり、ご希望通りの活動ができない場合もあります。

9. スポーツクライミング

スポーツクライミングは、人工壁の出現で以前に比べ格段に安全になりましたが、クライミング本来が持っている危険性は変わりません。決まりを守ることはもちろんですが、危険な活動をしているという自覚をもち活動に取り組んでください。

(1) 基本事項

- ① 高さ2mまでのクライミングウォールを「ボルダリングウォール」、7mのものを「ロープクライミングウォール」と呼びます。
- ② 登る者を「クライマー」、その落下をロープによって阻止する者を「ビレイヤー」と呼びます。**※ビレイヤーは原則、当施設の職員で行います。**
- ③ 指で掴んだり、足を乗せたりする石を「ホールド」と呼びます。
- ④ ロープクライミング体験は原則、**4歳以上**を対象とします。



(2) 危険性

- ① 落下による死亡や重大な障害など大きな危険を内包したスポーツです。クライマーもビレイヤーも注意を怠れば重大な事故につながります。
- ② 着地マットは着地の衝撃を和らげるためのものであり、**完全な安全を保障するものではありません。**クライマーの着地の失敗や落下は、事故に繋がる可能性があります。
- ③ クライミングウォールで使用されているホールドの回転・破損等は、重大な事故に繋がるため、十分な注意をもって管理しております。しかし、その性質上、気温や湿度といった環境の変化による**回転・破損等を完全に防ぐことはできません。**
- ④ ロープクライミングにおいてはロープやハーネス(安全ベルト)等の用具のセットミスは、正しい確保ができず重大な事故に繋がります。
- ⑤ 本人に過失が無くても、パートナーのミスで重大事故になる場合があります。また、自分のミスで、パートナーを事故に巻き込む場合もあります。**周囲に対しての安全**にも注意して行動することが求められます。
- ⑥ **第三者の事故に巻き込まれる可能性があります。**落下してきた人や物に当たって事故に巻き込まれる場合があります。
- ⑦ クライミング中の安全を確保するには、**危険に対する認識**が必要です。
- ⑧ 当施設の職員の指示を守れない場合は、活動を中止とすることがあります。
- ⑨ 以上のとおり、クライミングは非常に多くの危険があります。**加入済み保険内容の確認及び損害保険、賠償保険の加入を検討ください。**

利用申込書類

● 利用申込書類の提出期限について

○ **ご利用日の1ヶ月前まで**です。早めのご提出にご協力をお願いします。

● 利用申込書類の提出について

○ 上記の提出期限までにメール・FAX・郵送・持参のいずれかでご提出ください。
なお、申込みに必要な書類は下記のとおりです。

★宿泊利用の提出書類★

「宿泊利用申込書」	・・・・・・・・・・・・・・・・	P49
「活動プログラム」	・・・・・・・・・・・・・・・・	P51
「利用者名簿」	・・・・・・・・・・・・・・・・	P52

★日帰り利用の提出書類★

「日帰り利用申込書」	・・・・・・・・・・・・・・・・	P50
「利用者名簿」	・・・・・・・・・・・・・・・・	P52

★その他の提出書類★

※食事・シーツ・教材等を注文する場合

「食事・シーツ・教材等注文書」	・・・・・・・・	P53
-----------------	----------	-----

※アレルギー対応を行う該当者がいる場合

「食物アレルギー事前確認票」	・・・・・・・・	P54
----------------	----------	-----

※バスの運行希望がある場合

「バス運行希望申込書」	・・・・・・・・	P55
-------------	----------	-----

※ゴムボート等海浜活動がある場合

「海浜活動用 参加者名簿」	・・・・・・・・	P56・57
---------------	----------	--------

※登山・ハイキング等活動がある場合

「登山・ハイキング計画書」	・・・・・・・・	P58・59
---------------	----------	--------

※要保護・準要保護世帯及び経済的・障害の子供を支援する団体の場合

「施設使用料金に係る一部免除申請書」	・・・・・・・・	P60
--------------------	----------	-----

宿泊利用申込書（記入例）

利用団体

提出日: 5月 2日

ふりがな	かのやしりつあかぐれしょうがっこう	ふりがな	しらたき いろり
団体名	鹿屋市立赤崩小学校	代表者名	白滝 いろり
ふりがな	かごしまけんかのやしはなざとちようあかぐれ		
住所	〒891-2396	鹿児島県鹿屋市花里町赤崩1-1	
電話番号	0994-46-2222	FAX番号	0994-46-2540
		E-mailアドレス	××××@××××.××

担当者(引率責任者)

ふりがな	まんたき たいよう	電話番号	0994-46-2222
氏名	万滝 太陽	携帯電話番号	090-××××-××××

利用情報

利用経験	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	送迎バス	<input type="checkbox"/> 希望あり <input checked="" type="checkbox"/> 希望なし	駐車台数	自家用車	1	台
利用期間	令和 7年 6月 3日(火) ~ 令和 7年 6月 5日(木)				バス	0	台
宿泊日数	【 2泊 3日 】	到着予定時間	11時 00分	出発予定時間	15時 00分		
利用目的	集団宿泊学習						

宿泊施設 ※宿泊場所のところに"○"を記入してください。

		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目
宿泊形態	本館	○													
	キャンプ場		○												
	いろり庵														
	太陽の家														

利用予定者数 ※最大予想人数を記入してください。

利用者区分		(年少未満)	(未就学児)	小学生	中学生	高校生	中等教育学校生	高等専門学校生	短期大学生	専修学校生	特別支援学校生	その他の学生	(指導員・関係者以外)	社会人29歳以下	(指導員・関係者以外)	社会人30歳以上	指導員・関係者	男女別小計	合計	
		宿泊利用	男性			23													2	25
	女性			25													4	29		
日帰り利用	男性																			
	女性																			

備考

【個人情報の取扱について】

国立大隅青少年自然の家

※本申込書の個人情報は適正に管理し目的以外の利用や第三者への情報提供は行いません。

受付日		受付者		施設記入欄							調プロ	
				※チェック項目								
/				<input type="checkbox"/>								
				システム入力	宿泊室割振	月別一覧	ホワイトボード	食数票	アレルギー表	講師依頼	講師室利用	バス担当

日帰り利用申込書（記入例）

利用団体

提出日： 4 月 30 日

ふりがな	かのやしりつあかぐれしょうがっこう	ふりがな	しらたき いろり
団体名	鹿屋市立赤崩小学校	代表者名	白滝 いろり
ふりがな	かごしまけんかのやしはなざとちようあかぐれ		
住所	〒 891-2396 鹿児島県鹿屋市花里町赤崩		
電話番号	0994-46-2222	FAX番号	0994-46-2540
E-mailアドレス	××××@××××.××		

担当者(引率責任者)

ふりがな	まんだき たいよう	電話番号	0994-46-2222
氏名	万滝 太陽	携帯電話番号	090-××××-××××

利用情報

利用経験	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			駐車台数	自家用車	1	台
利用期間	令和7年6月1日(日)			バス	1	台	
レストラン利用	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	到着予定時間	9 時 30 分	出発予定時間	14 時 30 分		
利用目的	クラスレクリエーション						

利用予定者数 ※最大予想人数を記入してください。

利用者所属	性別	(年少未満児)	(年少以上児)	小学生	中学生	高校生	中等教育学校生	高等専門学校生	短期大学生	専修学校生	専門学校生	特別支援学校生	その他の学生	(指 導 員・関係者以外)	社会人29歳以下	(指 導 員・関係者以外)	社会人30歳以上	指導員・関係者	男女別小計	合計
		日帰り利用	男性			23														2
	女性			25														4	29	

活動プログラム（記入例）

	午 前				午 後			
	9	10	11	12	13	14	15	16
晴天時	9:30 到着	10:00 草スキー		12:00 昼食	13:00 革細工	14:30 出発		
希望活動場所		草スキー場			第1学習室			
雨天時		11:00 レクリエーション						
希望活動場所		PH						

備 考

【個人情報の取扱いについて】

国立大隅青少年自然の家

※本申込書の個人情報は適正に管理し目的以外の利用や第三者への情報提供は行いません。

施設記入欄							
受付日	受付者	※チェック項目					調プロ
/		<input type="checkbox"/>					
		システム 入力	月別 一覧	ホワイト ボード	食数票	アレルギー表	講師 依頼

利用者名簿（記入例）

団体名	鹿屋市立赤崩小学校
利用期間	6月3日～6月5日【2泊3日】

※太線枠には、担当責任者名（引率責任者）をご記入ください。

No.	氏名	性別	学年又は年齢	備考	No.	氏名	性別	学年又は年齢	備考
1	万滝 太陽	男	42		26				
2	白滝 いろり	男	55		27				
3	中州 勝志	男	6年生		28				
4	米村 廉太郎	男	6年生		29				
5	白山 太郎	男	6年生		30				
6	横岳 信二	男	6年生		31				
7	平 岳志	男	6年生		32				
8	桜 島美	女	6年生		33				
9	妻 好子	女	6年生		34				
10	永田 春子	女	6年生		35				
11	藤山 夏子	女	6年生		36				
12	大田 秋子	女	6年生		37				
13	川田 冬子	女	41		38				
14					39				
15					40				
16					41				
17					42				
18					43				
19					44				
20					45				
21					46				
22					47				
23					48				
24					49				
25					50				

国立大隅青少年自然の家

※本申込書に記入された情報は、利用に関する連絡及び事務処理のために利用いたします。

食事・シーツ・教材等注文書（記入例）

※ 利用予定日の1ヶ月前までに提出してください。

提出日： 5月 2日

団体名	鹿屋市立赤崩小学校				
郵便番号	891-2396	住所	鹿児島県鹿屋市花里町赤崩		
担当者名	白滝 いろり	TEL	0994-46-2222	FAX	0994-46-2540

【シーツ】

受渡月日	6/3
数量	54

【テント（推奨定員5名）】

受渡月日	/
数量	

【シュラフ（寝袋）】

受渡月日	/
数量	

【本館レストラン食】

区分	6/3 (月)			6/4 (火)			6/5 (水)			/ ()			/ ()		
	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食
4歳以上の未就学児															
小学生		48	48	48				48							
中学生以上		6	6	6				6							
合計		54	54	54				54							

食物アレルギー該当者 有 無
 ※ 必ずチェックをしてください。有の場合は、別紙「食物アレルギー連絡表」を必ず提出してください。

【野外炊飯】

区分	6/4 (火)			6/5 (水)		
	<input type="checkbox"/> 朝食・ <input type="checkbox"/> 昼食・ <input checked="" type="checkbox"/> 夕食			<input checked="" type="checkbox"/> 朝食・ <input type="checkbox"/> 昼食・ <input type="checkbox"/> 夕食		
メニュー	カレーライス			豚汁		
数量	54			54		
班編成	10人× 7人× 人×	4班 2班 班		10人× 7人× 人×	4班 2班 班	
まき	7束			7束		

【弁当】

月日	6/4 (火)
区分	<input type="checkbox"/> 朝食・ <input checked="" type="checkbox"/> 昼食・ <input type="checkbox"/> 夕食
弁当種類	おにぎり弁当
数量	54
受渡時間	9:00

【麦茶】

※水筒提供用です。1人あたり100円

月日	6/4 (火)		
区分	朝食時	昼食時	夕食時
受渡	○		
数量	54		

【その他教材等】

品名	受渡月日	受取時間	数量	晴天時のみ	荒天時のみ	備考
革細エセット	6/3	13:00	48			
キャンプファイヤーセット	6/4	18:00	1	○		
灯火の集いセット	6/4	18:00	1		○	

～留意事項～

- ① 食事について、「本館レストラン食」、「野外炊飯」及び、「弁当」をそれぞれの欄に記入してください。
- ② 野外炊飯は、「野外炊飯メニュー」（P14）を参照の上、献立等をご記入ください。
※「班編成」は1班8人を基本としますが、端数がある場合は5～10人で編成ください。
- ③ 弁当は、「弁当メニュー」（P13）を参照の上、種類等をご記入ください。
- ④ 宿泊棟、太陽の家に宿泊する場合はシーツを使用しますので、数量をご記入ください。
- ⑤ 教材等について、「（7）講師料・活動体験料」（P15）を参照の上、ご記入ください。
なお、天候により教材が変わる場合は、「晴天時のみ」・「荒天時のみ」のいずれかに「○」印をご記入ください。天候に関係なく使用する場合は、記入不要です。
- ⑥ 提出後の変更やご不明な点、お問合せは事務室へ連絡をお願いいたします。
TEL：0994-46-2222 FAX：0994-46-2540

食物アレルギー事前確認票

いただいた個人情報は、食物アレルギー等の食材の除去対応の目的以外には利用致しません。

1. 対象者情報

団体名	鹿屋市立赤崩小学校
団体責任者氏名	白滝 いろり
連絡先	0994-46-2222
ご利用期間	令和7年6月3日～5日

2. 対応方法について

ウェブサイト掲載の「アレルギー表」「食物アレルギー対応について」をご確認の上、下記表の内容について、ご記入ください。

レストランでは調理・提供時のコンタミネーションの可能性がございます。ごく微量の摂取にて、アナフィラキシーショック等、重篤な症状を起こす可能性のある方は、万が一の事態を考慮し、(A)の持込対応をいただきますよう、お願いいたします。上記の場合は、「食物アレルギー事前確認票」をご提出の上、事前にご相談ください。

◆食堂対応

(A) 自己除去

(B) 持込対応

(C) 代替食対応

(代替メニューをご覧ください)

◆弁当・野外炊飯対応

(A) 自己除去

(通常メニューから選択)

(B) 持込対応

対応方法について、選択肢からの選択が難しいなど、食物アレルギーについてのご相談は、下記食堂窓口までご連絡ください。

食堂TEL:0994-46-2683

(受付時間 午前9時～午後3時)

	氏名	性別	年齢	食物アレルギー		対応		アナフィラキシーショック等、重篤な症状を起こす可能性はありますか	エビベン、処方薬は所持していますか	記載の内容は学校生活管理指導表と一致していますか	備考
				アレルギー食材		食堂	野外炊飯弁当				
例)	青少年 太郎	男	14	たまご	ごま	C	A	いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
1								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
2								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
3								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
4								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
5								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
6								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
7								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
8								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
9								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
10								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	

「食物アレルギーの対応について」の内容について確認の上、記載事項に同意します。

令和__年__月__日

団体責任者名 _____

自然の家バス運行希望申込書（記入例）

※利用予定日の1ヶ月前までに提出してください。
 ※申込多数によりご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。
 ※各団体の希望時刻を調整の上運行しますので、活動状況や交通状況等により突発的に前後する場合がありますので、予めご了承ください。

団体名	鹿屋市立赤崩小学校			提出年月日	令和7年5月2日
乗車人員	子ども (小学生以下)	10名	ふりがな	まんたき じろう	連絡先 (携帯電話)
	大人 (中学生以上)	2名	担当者 (引率責任者)	万滝 二郎	

運行希望日	乗車場所	乗車時刻	降車場所	降車時刻	※ 所発	※ 車種	※ 運転者	※ 備考
迎 6月3日(月)	赤崩小学校	9:30	大隅青少年自然の家	16:00	:	マイクロ		
送 6月5日(水)	大隅青少年自然の家	14:00	赤崩小学校	14:30	:	マイクロ		
月 日()		:		:	:	マイクロ		
月 日()		:		:	:	マイクロ		

※ 本申込書に記入された情報は、利用に関する連絡及び事務処理のためにのみ利用いたします。 国立大隅青少年自然の家

☆送迎バス運行条件☆

★運行可能人数

● マイクロバス

➡ 10名以上28名以内

★運行可能時間

● 当施設を8:30発～16:30着の範囲内

海浜活動用 参加者名簿 (カヌー) 記入例

※太枠の中を記入し、活動日の1ヶ月前までに提出してください。

団体名	鹿屋市立赤崩小学校	引率責任者	万滝 太陽
活動日時	令和(7)年(6)月(7)日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前・ <input type="checkbox"/> 午後	※該当する方に <input checked="" type="checkbox"/>

1ユニット	
団体	緊急救助者 堤防監視員
	万滝 太陽 川田 冬子
カヌー艇数	氏 名
1	中州 勝志
	米村 廉太郎
2	白山 太朗
	横岳 信二
3	平 岳志
	白滝 いろり
4	桜 島美
	妻 好子
	永田 春子
5	藤山 夏子
	大田 秋子
6	
7	
8	
9	
10	
合計人数(11)人	

2ユニット	
団体	緊急救助者 堤防監視員
カヌー艇数	氏 名
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
合計人数()人	

当施設スタッフ名簿	
1ユニット	
指導職員	
指導補助職員	
監視艇操船者	

現地責任者	
管理棟責任者	
2ユニット	
指導職員	
指導補助職員	
監視艇操船者	

海浜活動用 参加者名簿 (ゴムボート) 記入例

※太枠の中を記入し、活動日の1ヶ月前までに提出してください。

団体名	鹿屋市立赤崩小学校	引率責任者	万滝 太陽
活動日時	令和(7)年(6)月(7)日	<input type="checkbox"/> 午前 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 午後	※該当する方に <input checked="" type="checkbox"/>

※1ユニットごとの1艇に、当施設の指導職員が同乗します。

1ユニット		
団体	緊急救助者	万滝 太陽
	堤防監視員	川田 冬子
艇数	氏 名	
1	①	中州 勝志
	②	米村 廉太郎
	③	白山 太郎
	④	桜 島美
	⑤	妻 好子
	⑥	
	⑦	
	⑧	
2	①	横岳 信二
	②	平 岳志
	③	永田 春子
	④	藤山 夏子
	⑤	大田 秋子
	⑥	白滝 いろり
	⑦	
	⑧	
3	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
4	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
5	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
合計人数(11)人		

2ユニット		
団体	緊急救助者	
	堤防監視員	
艇数	氏 名	
6	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
7	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
8	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
9	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
10	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
合計人数()人		

当施設スタッフ名簿		現地責任者	
		管理棟責任者	
1ユニット		2ユニット	
指導職員		指導職員	
指導補助職員		指導補助職員	
監視艇操船者		監視艇操船者	

登山・ハイキング計画書

前日までに提出

利用団体 記入欄

登山コース	万滝 ・ 白滝 ・ 鳴之尾牧場 ・ 錦江湾眺望 ・ その他()					
団体名	鹿屋市立赤崩小学校	活動人数	指導者	3人	参加者	0人
実施日	令和7年5月1日	活動形態	本番 ・ 事前踏査			
①直接指導者	氏名	万滝 太陽	性別	男	携帯電話	090xxxxxxx
②補助指導者	氏名	白滝 いろり	性別	男	携帯電話	090xxxxxxx
③補助指導者	氏名	川田 冬子	性別	女	携帯電話	090xxxxxxx
④補助指導者	氏名		性別		携帯電話	
⑤補助指導者	氏名		性別		携帯電話	

職員 記入欄 (当日, 活動開始60分前までに記入)

天気予報		降水確率	6時～12時 () %
			12時～18時 () %
			18時～24時 () %
気温	8:30 () °C	日中最高 () °C	
警報	<input type="checkbox"/> 警報なし	<input type="checkbox"/> 警報あり ()	
注意報	<input type="checkbox"/> 注意報なし	<input type="checkbox"/> 注意報あり () → <input type="checkbox"/> 气象台に確認	
雷探知機	<input type="checkbox"/> 上昇確認なし	<input type="checkbox"/> 上昇確認あり	
台風接近	<input type="checkbox"/> 接近なし	<input type="checkbox"/> 接近あり (現在地:)	
その他			

利用団体 当日記入欄 (当日, 活動終了後)

<p>●特記事項 ヒヤリ・ハット</p>	<p style="color: red; font-size: 1.2em;">終了後お書きください</p>
--------------------------	---

この用紙は, 到着後に職員にお返しく下さい。

【参考】団体装備

裏面

必須	<input type="checkbox"/> 無線機(施設貸出) <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 救急用具 <input type="checkbox"/> 地図(施設貸出) <input type="checkbox"/> ライト類
任意	<input type="checkbox"/> エマージェンシシート(体を温めるシート) <input type="checkbox"/> (もしもの時の)ライター・チャッカマン

【参考】個人装備

必須	<input type="checkbox"/> 長袖シャツ <input type="checkbox"/> 長ズボン <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> 帽子 <input type="checkbox"/> 長靴下(くるぶしより上のもの) <input type="checkbox"/> 運動靴・登山靴 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 水筒(1.5L以上が望ましい) <input type="checkbox"/> 行動食
任意	<input type="checkbox"/> ライト類(懐中電灯等) <input type="checkbox"/> 非常食

【参考】実施の可否基準

- 1 活動前(移動開始時刻又は活動開始時刻の60分前)に下記①～⑤のいずれの条件にも該当しない時に実施決定とする。
- 2 活動中において下記①～⑤に該当する場合は中止の決定をする。
 - ① 気象が急変し、引率責任者から活動実施が困難との申し出があった時
 - ② 引率者が活動及び指導、監視に参加しない時
 - ③ 引率者や利用者が自然の家職員の指示に従わない時
 - ④ 重大な怪我や病気が発生した時
 - ⑤ その他、引率責任者から活動実施が困難との申し出があった時
- 3 活動前及び活動中に関わらず、下記①②に該当する場合は、活動を中止とする。
 - ① 引率責任者が活動の中止を申し入れた時
 - ② その他、所長、次長又は当日の活動プログラム実施の判断をする責任者が不適切と判断した時

【決裁欄】 団体NO: 利用NO:

所長	次長	企画指導専門職	事業推進係	受付

様式

国立大隅青少年自然の家 施設使用料金に係る一部免除申請書

(あて先)

国立大隅青少年自然の家 所長

「独立行政法人国立青少年教育振興機構施設使用料金等規程」第3条に基づき、次のとおり、施設使用料金の一部免除を申請します。

令和 7 年 5 月 2 日

団体名	鹿屋市立赤崩小学校		
代表者	職名 学校長	氏名	白滝 いろり
使用年月日	令和 7 年 6 月 3 日 火 ~ 6 月 5 日 木		
理由 (いずれかに☑)	<input checked="" type="checkbox"/> 学校（部活・サークルを含む）の利用かつ、要保護・準要保護世帯の子供（小学生～高校生）及びその保護者 <input type="checkbox"/> 経済的に困難な子供を支援する団体や障害のある子供を支援する団体の利用かつ、子供（小学生～高校生）及び大人（その保護者並びに団体指導者） <small>※当該活動に対して自治体から公的支援を受けている場合を除く。 ※大人については、子供たちに帯同する場合または子供たちの活動の下見が対象。</small>		
対象人数	施設利用者数	54	人
	うち 免除申請者	2	人

国立大隅青少年自然の家 施設使用料金に係る一部免除承認書

国立大隅青少年自然の家 の施設使用料金に係る一部免除申請について、次のとおり、承認します。

団体名	鹿屋市立赤崩小学校		
使用年月日	令和 7 年 6 月 3 日 火 ~ 6 月 5 日 木		
対象人数	施設利用者数	54	人
	うち 免除申請者	2	人

令和 年 月 日

国立大隅青少年自然の家 所長

宿泊利用申込書

利用番号	
------	--

利用団体

提出日： 月 日

ふりがな		ふりがな	
団体名		代表者名	
ふりがな			
郵便番号/住所	〒		
電話番号		FAX番号	
		E-mailアドレス	

担当者(引率責任者)

ふりがな		電話番号	
氏名		携帯電話番号	

利用情報

利用経験	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	送迎バス	<input type="checkbox"/> 希望あり <input type="checkbox"/> 希望なし	駐車台数	自家用車		台
利用期間	令和 年 月 日() ~ 令和 年 月 日()				バス		台
宿泊日数	【 泊 日 】	到着予定時間	時 分	出発予定時間	時 分		
利用目的							

宿泊施設 ※宿泊場所のところに"○"を記入してください。

		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目
宿泊利用	本館														
	キャンプ場														
	いろり庵														
	太陽の家														

利用予定者数 ※最大予想人数を記入してください。

利用者所属		未就学児 (年少未満)	未就学児 (年少以上)	小学生	中学生	高校生	中等教育学校生	高等短期 専門大学生	専修学校 専攻科生	特別支援 学校生	その他の 学生	社会人29歳以下 (指導員・関係者 以外)	社会人30歳以上 (指導員・関係者 以外)	指導員・関係者	男女別小計	合計
		宿泊利用	男性													
	女性															
日帰り利用	男性															
	女性															

備考

--

【個人情報の取扱について】

国立大隅青少年自然の家

※本申込書の個人情報は適正に管理し目的以外の利用や第三者への情報提供は行いません。

施設記入欄											調プロ
受付日	受付者	※チェック項目									
/		<input type="checkbox"/> システム 入力	<input type="checkbox"/> 宿泊室 割振	<input type="checkbox"/> 月別 一覧	<input type="checkbox"/> ホワイト ボード	<input type="checkbox"/> 食数票	<input type="checkbox"/> アレルギー 表	<input type="checkbox"/> 講師 依頼	<input type="checkbox"/> 講師室 利用	<input type="checkbox"/> バス 利用	

日帰り利用申込書

利用番号	
------	--

利用団体 提出日： 月 日

ふりがな		ふりがな	
団体名		代表者名	
ふりがな			
郵便番号/住所	〒		
電話番号		FAX番号	
		E-mailアドレス	

担当者(引率責任者)

ふりがな		電話番号	
氏名		携帯電話番号	

利用情報

利用経験	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		駐車台数	自家用車		台
利用期間	令和 年 月 日 ()			バス		台
レストラン利用	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	到着予定時間	時 分	出発予定時間	時 分	
利用目的						

利用予定者数 ※最大予想人数を記入してください。

利用者所属	日帰り利用	男性	未就学児 (年少未満)	未就学児 (年少以上)	小学生	中学生	高校生	中等教育学校生	高等専門学校生	短期大学生	専修学校生	特別支援学校生	その他の学生	社会人29歳以下 (指導員・関係者以外)	社会人30歳以上 (指導員・関係者以外)	指導員・関係者	男女別小計	合計
		女性																

活動プログラム

	午前				午前			
	9	10	11	12	13	14	15	16
晴天時								
希望活動場所								
雨天時								
希望活動場所								

備考

【個人情報の取扱について】

国立大隅青少年自然の家

※本申込書の個人情報は適正に管理し目的以外の利用や第三者への情報提供は行いません。

施設記入欄		※チェック項目						調プロ
受付日	受付者	<input type="checkbox"/>						
/		システム入力	月別一覧	ホワイトボード	食数票	アレルギー表	講師依頼	

利用者名簿

提出日： 月 日

団体名			
利用期間	月 日 ~ 月 日	【泊日】	

※太線枠には、担当責任者名（引率責任者）をご記入ください。

No.	氏名	性別	学年又は年齢	備考	No.	氏名	性別	学年又は年齢	備考
1					26				
2					27				
3					28				
4					29				
5					30				
6					31				
7					32				
8					33				
9					34				
10					35				
11					36				
12					37				
13					38				
14					39				
15					40				
16					41				
17					42				
18					43				
19					44				
20					45				
21					46				
22					47				
23					48				
24					49				
25					50				

※本申込書に記入された情報は、利用に関する連絡及び事務処理のために利用いたします。 国立大隅青少年自然の家

食事・シーツ・教材等注文書

※ 利用予定日の1ヶ月前までに提出してください。

提出日： 月 日

団体名					
郵便番号	住所				
担当者名	TEL			FAX	

【シーツ】

受渡月日	/
数量	

【テント(推奨定員5名)】

受渡月日	/
数量	

【シュラフ(寝袋)】

受渡月日	/
数量	

【本館レストラン食】

区分	月日	/ ()			/ ()			/ ()			/ ()			/ ()		
		朝食	昼食	夕食												
4歳以上の未就学児																
小学生																
中学生以上																
合計																

食物アレルギー該当者 有 無

※ 必ずチェックをしてください。有の場合は、別紙「食物アレルギー連絡表」を必ず提出ください。

【野外炊飯】

区分	月日	/ ()			/ ()			/ ()			/ ()			/ ()		
		朝食	昼食	夕食												
メニュー																
数量																
班編成		人×	班													
まき		東			東			東			東			東		
受渡時間																

※ 軍手、食器用洗剤、鍋・釜用クレンザー、スポンジ、焚きつけ用新聞紙等、マッチ等、ふきん、ゴミ袋は各団体でご準備ください。

【弁当】

※飲み物は付属しておりません。

区分	月日	/ ()			/ ()			/ ()			/ ()			/ ()		
		朝食	昼食	夕食												
弁当種類																
数量																
受渡時間																

【麦茶】

※水筒提供用です。1人あたり100円

区分	月日	/ ()			/ ()			/ ()			/ ()			/ ()		
		朝食時	昼食時	夕食時												
受渡																
数量																

【その他教材等】

品名	受渡月日	受取時間	数量	晴天時のみ	荒天時のみ	備考
	/	:				
	/	:				
	/	:				
	/	:				

(特記事項)

※本申込書に記入された情報は、利用に関する連絡及び事務処理のために利用いたします。

国立大隅青少年自然の家

食物アレルギー事前確認票

/

いただいた個人情報は、食物アレルギー等の食材の除去対応の目的以外には利用致しません。

1. 対象者情報

団体名	
団体責任者氏名	
連絡先	
ご利用期間	

2. 対応方法について

ウェブサイト掲載の「アレルゲン表」「食物アレルギー対応について」をご確認の上、下記表の内容について、ご記入ください。

レストランでは調理・提供時のコンタミネーションの可能性がございます。ごく微量の摂取にて、アナフィラキシーショック等、重篤な症状を起こす可能性のある方は、万が一の事態を考慮し、(A)の持込対応をいただきますよう、お願いいたします。上記の場合は、「食物アレルギー事前確認表」をご提出の上、事前にご相談ください。

◆食堂対応

(A) 自己除去

(B) 持込対応

(C) 代替食対応

(代替メニューをご覧ください)

◆弁当・野外炊飯対応

(A) 自己除去

(通常メニューから選択)

(B) 持込対応

対応方法について、選択肢からの選択が難しいなど、食物アレルギーについてのご相談は、下記食堂窓口までご連絡ください。

食堂TEL: 0994-46-2683

(受付時間 午前9時～午後3時)

	氏名	性別	年齢	食物アレルギー		対応		アナフィラキシーショック等、重篤な症状を起こす可能性はありますか	エビペン、処方薬は所持していますか	記載の内容は学校生活管理指導表と一致していますか。	備考
				アレルギー食材		食堂	野外炊飯弁当				
例)	青少年 太郎	男	14	たまご	ごま	C	A	いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
1								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
2								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
3								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
4								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
5								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
6								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
7								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
8								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
9								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	
10								いいえ・はい	いいえ・はい	いいえ・はい 不明	

「食物アレルギーの対応について」の内容について確認の上、記載事項に同意します。

令和____年____月____日

団体責任者名 _____

宿泊利用団体のみ自然の家バス運行希望申込書

※利用予定日の1ヶ月前までに提出してください。
 ※申込多数によりご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。
 ※各団体の希望時刻を調整の上運行しますので、活動状況や交通状況等により突発的に前後する場合がありますので、予めご了承ください。

団体名	令和 年 月 日		
乗車人員	子ども (小学生以下)	ふりがな	連絡先 (携帯電話)
	大人 (中学生以上)	担当者 (引率責任者)	

運行希望日	乗車場所	降車場所	降車時刻	※ 所発	※ 車種	※ 運転者	※ 考 備
迎 月 日 ()			:	:	マイクロ		
送 月 日 ()			:	:	マイクロ		
月 日 ()			:	:	マイクロ		
月 日 ()			:	:	マイクロ		

国立大隅青少年自然の家

※ 本申込書に記入された情報は、利用に関する連絡及び事務処理のためのみ利用いたします。

☆送迎バス運行条件☆

★運行可能人数

● マイクロバス ➡ 10名以上28名以内

★運行可能時間

● 当施設を8:30発～16:30着の範囲内

海浜活動用 参加者名簿 (カヌー)

※太枠の中を記入し、活動日の1ヶ月前までに提出してください。

団体名		引率責任者	
活動日時	令和()年()月()日	<input type="checkbox"/> 午前・ <input type="checkbox"/> 午後	※該当する方に <input checked="" type="checkbox"/>

1ユニット	
団体	緊急救助者
	堤防監視員
カヌー艇数	氏名
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
合計人数()人	

2ユニット	
団体	緊急救助者
	堤防監視員
カヌー艇数	氏名
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
合計人数()人	

当施設スタッフ名簿		現地責任者	
		管理棟責任者	
1ユニット		2ユニット	
指導職員		指導職員	
指導補助職員		指導補助職員	
監視艇操船者		監視艇操船者	

海浜活動用 参加者名簿 (ゴムボート)

※太枠の中を記入し、活動日の1ヶ月前までに提出してください。

団体名		引率責任者	
活動日時	令和()年()月()日	<input type="checkbox"/> 午前 ・ <input type="checkbox"/> 午後	※該当する方に <input checked="" type="checkbox"/>

※1ユニットごとの1艇に、当施設の指導職員が同乗します。

1 ユニット		
団体	緊急救助者 堤防監視員	氏名
1	艇数	
	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
2	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
3	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
4	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
5	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
		合計人数()人

2 ユニット		
団体	緊急救助者 堤防監視員	氏名
6	艇数	
	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
7	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
8	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
9	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
10	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
	⑦	
	⑧	
		合計人数()人

当施設スタッフ名簿		現地責任者	
		管理棟責任者	
1 ユニット		2 ユニット	
指導職員		指導職員	
指導補助職員		指導補助職員	
監視艇操船者		監視艇操船者	

登山・ハイキング計画書

前日までに提出

利用団体 記入欄

登山コース	万滝 ・ 白滝 ・ 鳴之尾牧場 ・ 錦江湾眺望 ・ その他()				
団体名		活動人数	指導者	人	参加者
実施日		活動形態	本番 ・ 事前踏査		
①直接指導者	氏名		性別		携帯電話
②補助指導者	氏名		性別		携帯電話
③補助指導者	氏名		性別		携帯電話
④補助指導者	氏名		性別		携帯電話
⑤補助指導者	氏名		性別		携帯電話

職員 記入欄 (当日、活動開始60分前までに記入)

天気予報		降水確率	6時～12時 () %
			12時～18時 () %
			18時～24時 () %
気温	8:30 () °C	日中最高 () °C	
警報	<input type="checkbox"/> 警報なし	<input type="checkbox"/> 警報あり ()	
注意報	<input type="checkbox"/> 注意報なし	<input type="checkbox"/> 注意報あり () → <input type="checkbox"/> 气象台に確認	
雷探知機	<input type="checkbox"/> 上昇確認なし	<input type="checkbox"/> 上昇確認あり	
台風接近	<input type="checkbox"/> 接近なし	<input type="checkbox"/> 接近あり (現在地:)	
その他			

利用団体 当日記入欄 (当日、活動終了後)

●特記事項 ヒヤリ・ハット	
------------------	--

この用紙は、到着後に職員にお返しく下さい。

【参考】団体装備

裏面

必須	<input type="checkbox"/> 無線機(施設貸出) <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 救急用具 <input type="checkbox"/> 地図(施設貸出) <input type="checkbox"/> ライト類
任意	<input type="checkbox"/> エマージェンシシート(体を温めるシート) <input type="checkbox"/> (もしもの時の)ライター・チャッカマン

【参考】個人装備

必須	<input type="checkbox"/> 長袖シャツ <input type="checkbox"/> 長ズボン <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> 帽子 <input type="checkbox"/> 長靴下(くるぶしより上のもの) <input type="checkbox"/> 運動靴・登山靴 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 水筒(1.5L以上が望ましい) <input type="checkbox"/> 行動食
任意	<input type="checkbox"/> ライト類(懐中電灯等) <input type="checkbox"/> 非常食

【参考】実施の可否基準

1 活動前(移動開始時刻又は活動開始時刻の60分前)に下記①～⑤のいずれの条件にも該当しない時に実施決定とする。

- ① 大雨(土砂災害・浸水害)、洪水、暴風、暴風雪、大雪警報以上が発令されている時
→雷、大雨、強風、濃霧、大雪、風雪注意報が発令されている時は、野外活動に支障がないと思われる場合であっても气象台に問い合わせ、実施の可否に必要な情報を得た上で判断する。
※ 鹿児島地方气象台観測予報課(099-250-9912)
- ② 本館事務室の雷探知機で、落雷危険度3以上又は雷受信カウンタの最大値が20(危険値)以上を確認した時
- ③ 台風の接近や暴風が予想される時
- ④ 前日までの天候により、活動30分前の現地(2～3番ポイント又は8～9番ポイント)が活動に支障をきたすと判断した時
- ⑤ その他、当日の気象状況を確認し、不適切と判断した時

2 活動中において下記①～⑤に該当する場合は中止の決定をする。

- ① 気象が急変し、引率責任者から活動実施が困難との申し出があった時
- ② 引率者が活動及び指導、監視に参加しない時
- ③ 引率者や利用者が自然の家職員の指示に従わない時
- ④ 重大な怪我や病気が発生した時
- ⑤ その他、引率責任者から活動実施が困難との申し出があった時

3 活動前及び活動中に関わらず、下記①②に該当する場合は、活動を中止とする。

- ① 引率責任者が活動の中止を申し入れた時
- ② その他、所長、次長又は当日の活動プログラム実施の判断をする責任者が不適切と判断した時

【決裁欄】		団体NO :	利用NO :	
所長	次長	企画指導専門職	事業推進係	受付

様式

国立大隅青少年自然の家 施設使用料金に係る一部免除申請書

(あて先)

国立大隅青少年自然の家 所長

「独立行政法人国立青少年教育振興機構施設使用料金等規程」第3条に基づき、次のとおり、施設使用料金の一部免除を申請します。

令和 年 月 日

団体名				
代表者	職名	氏名		
使用年月日	令和 年 月 日	～	月 日	
理由 (いずれかに☑)	<input type="checkbox"/> 学校（部活・サークルを含む）の利用かつ、要保護・準要保護世帯の子供（小学生～高校生）及びその保護者			
	<input type="checkbox"/> 経済的に困難な子供を支援する団体や障害のある子供を支援する団体の利用かつ、子供（小学生～高校生）及び大人（その保護者並びに団体指導者） <small>※当該活動に対して自治体から公的支援を受けている場合を除く。 ※大人については、子供たちに帯同する場合または子供たちの活動の下見が対象。</small>			
対象人数	施設利用者数	人		
	うち 免除申請者	人		

国立大隅青少年自然の家 施設使用料金に係る一部免除承認書

国立大隅青少年自然の家 の施設使用料金に係る一部免除申請について、次のとおり、承認します。

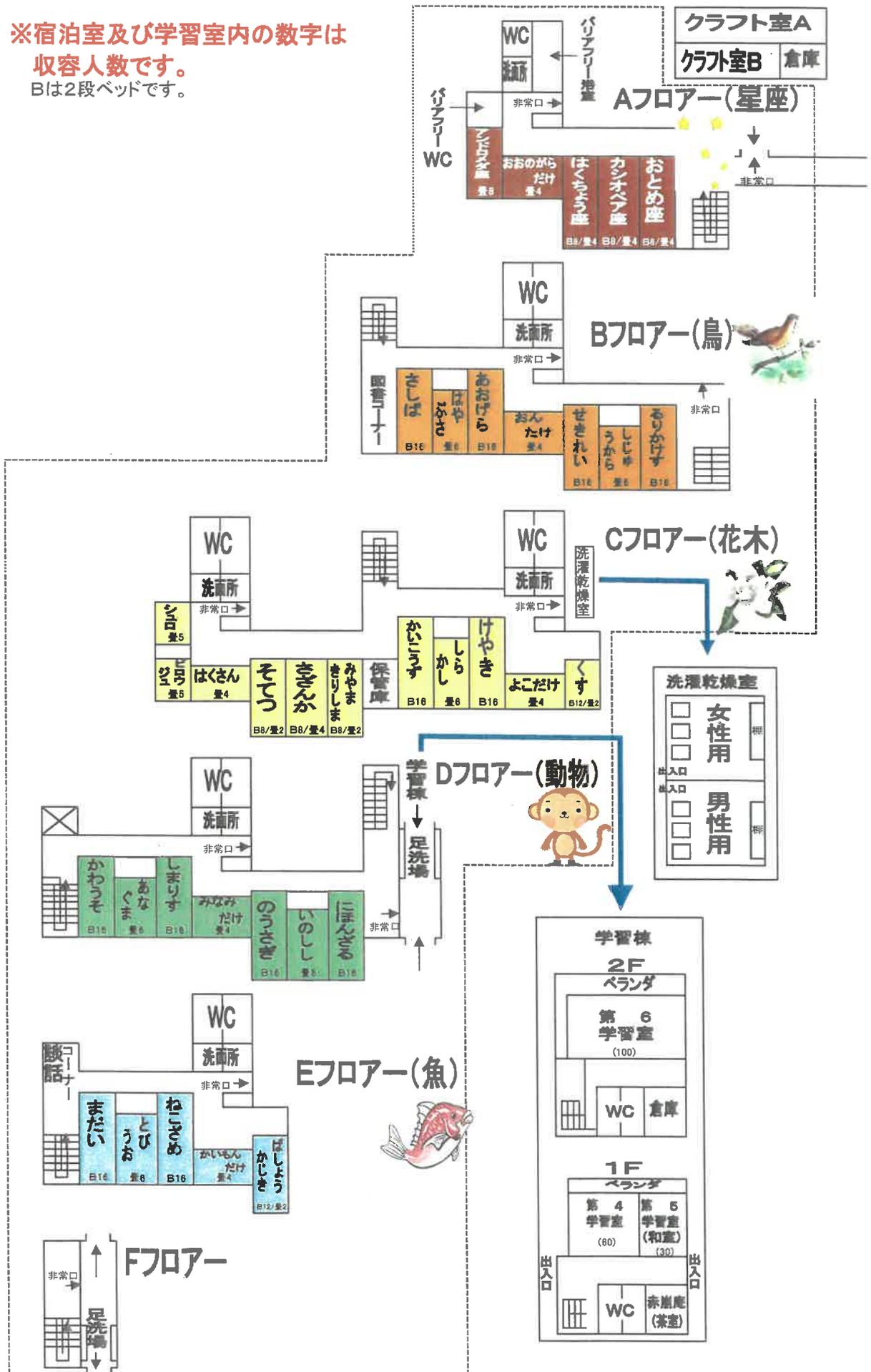
団体名				
使用年月日	令和 年 月 日	～	月 日	
対象人数	施設利用者数	人		
	うち 免除申請者	人		

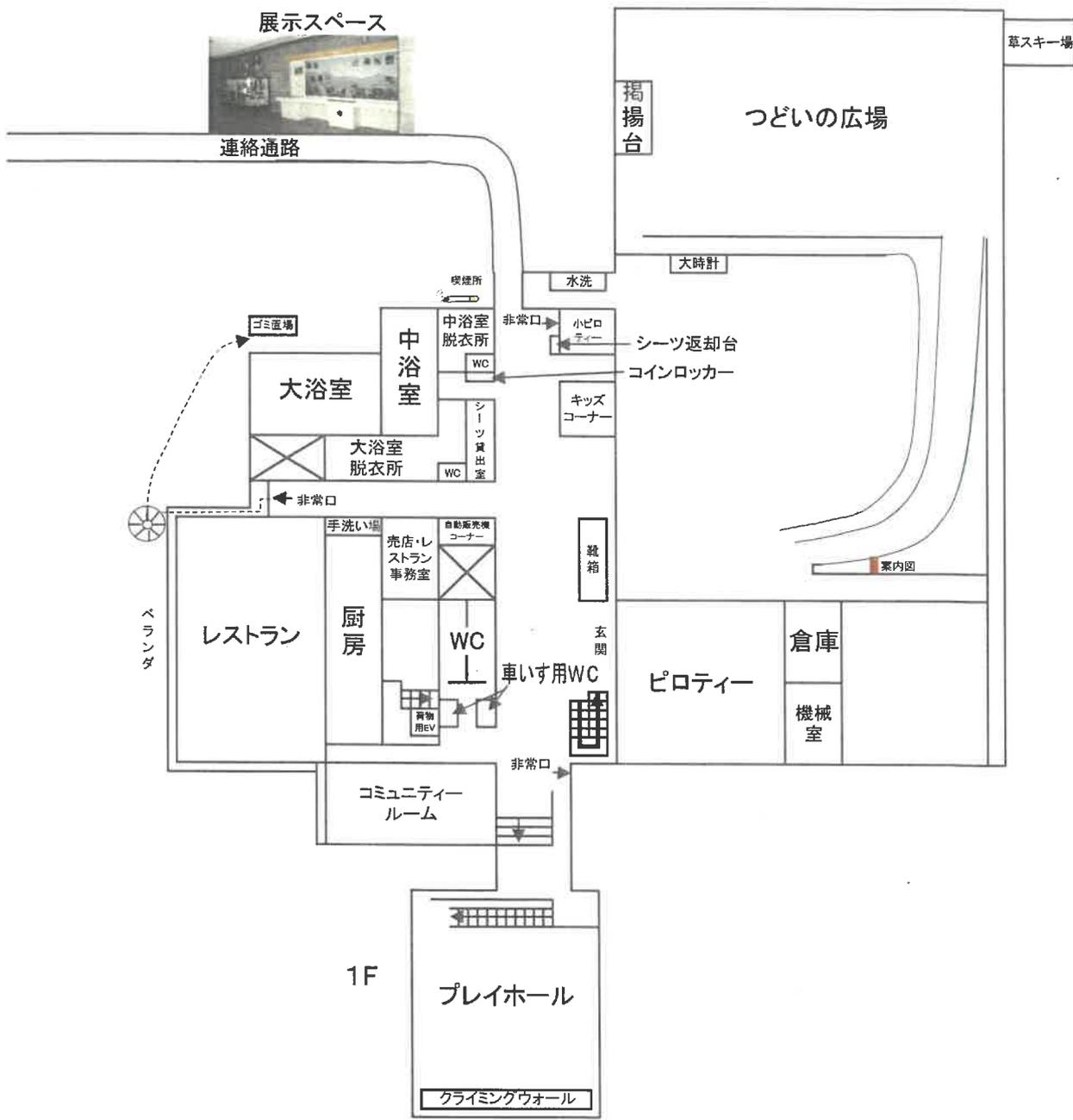
令和 年 月 日

国立大隅青少年自然の家 所長

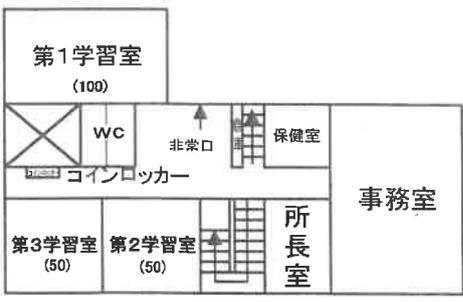
◎管理研修棟・宿泊棟・学習棟施設案内図

※宿泊室及び学習室内の数字は
 収容人数です。
 Bは2段ベッドです。





2F



3F





岩岳(標高1,182m)

親岳(標高1,145m)

二子岳(標高1,107m)

平岳(標高1,102m)

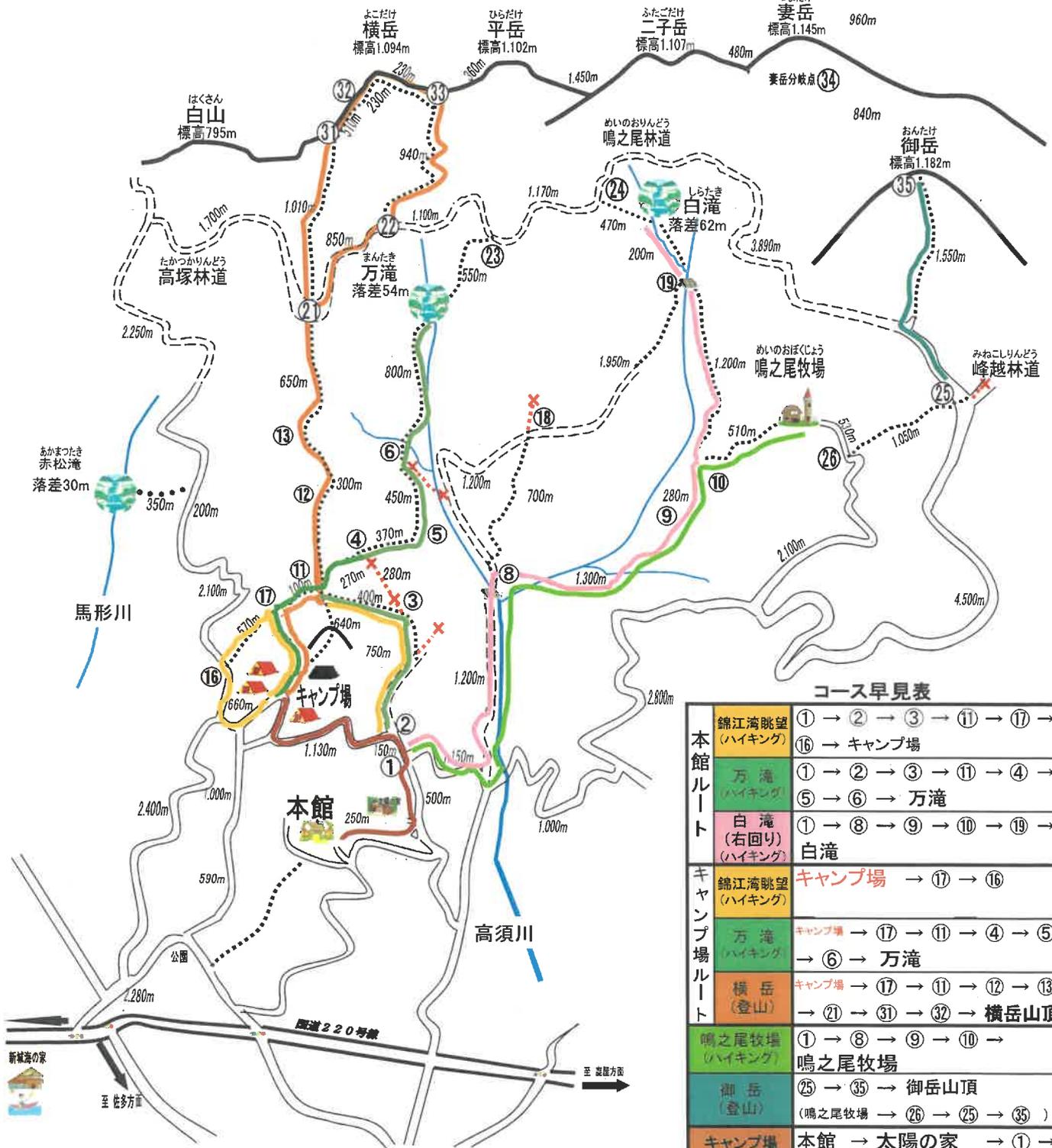
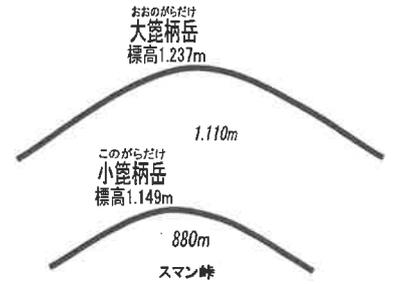
親岳(標高1,094m)

登山・ハイキング全体図 (コース図)

※活動コース外含む

※天候等により通行できないコースが発生しますので、必ず自然の家に連絡確認をお願いします。

コース各色
 川
 舗装道路
 林道
 通行不可



コース早見表

本館ルート	錦江湾眺望 (ハイキング)	① → ② → ③ → ⑪ → ⑱ → ⑲ → キャンプ場
	万滝 (ハイキング)	① → ② → ③ → ⑪ → ④ → ⑤ → ⑥ → 万滝
キャンプ場ルート	錦江湾眺望 (ハイキング)	キャンプ場 → ⑱ → ⑲
	万滝 (ハイキング)	キャンプ場 → ⑱ → ⑪ → ④ → ⑤ → ⑥ → 万滝
鳴之尾牧場	横岳 (登山)	キャンプ場 → ⑱ → ⑪ → ⑫ → ⑬ → ⑲ → ⑳ → ㉑ → ㉒ → 横岳山頂
	鳴之尾牧場 (ハイキング)	① → ⑧ → ⑨ → ⑩ → ⑲ → ⑳ → ㉑ → ㉒ → ㉓ → ㉔ → ㉕ → ㉖ → ㉗ → ㉘ → ㉙ → ㉚ → ㉛ → ㉜ → ㉝ → ㉞ → ㉟ → ㊱ → ㊲ → ㊳ → ㊴ → ㊵ → ㊶ → ㊷ → ㊸ → ㊹ → ㊺ → ㊻ → ㊼ → ㊽ → ㊾ → ㊿
御岳	御岳 (登山)	㉕ → ㉖ → 御岳山頂 (鳴之尾牧場 → ㉖ → ㉕ → ㉖)
	キャンプ場 (ハイキング)	本館 → 太陽の家 → ① → ② → 舗装道路 → キャンプ場

※キャンプ場ルートにはほとんどがり山を経由するコースもありますのでご相談ください。

緊急時の対応・避難経路

- 1 緊急時の避難場所は**つどいの広場**です。
- 2 引率者は活動前に避難経路を確認し、団体のみなさんに周知してください。
- 3 災害や火災が発生したときは、放送により避難連絡します。

<事務室への連絡>

電話番号 0994-46-2222 (夜間0994-46-2502)

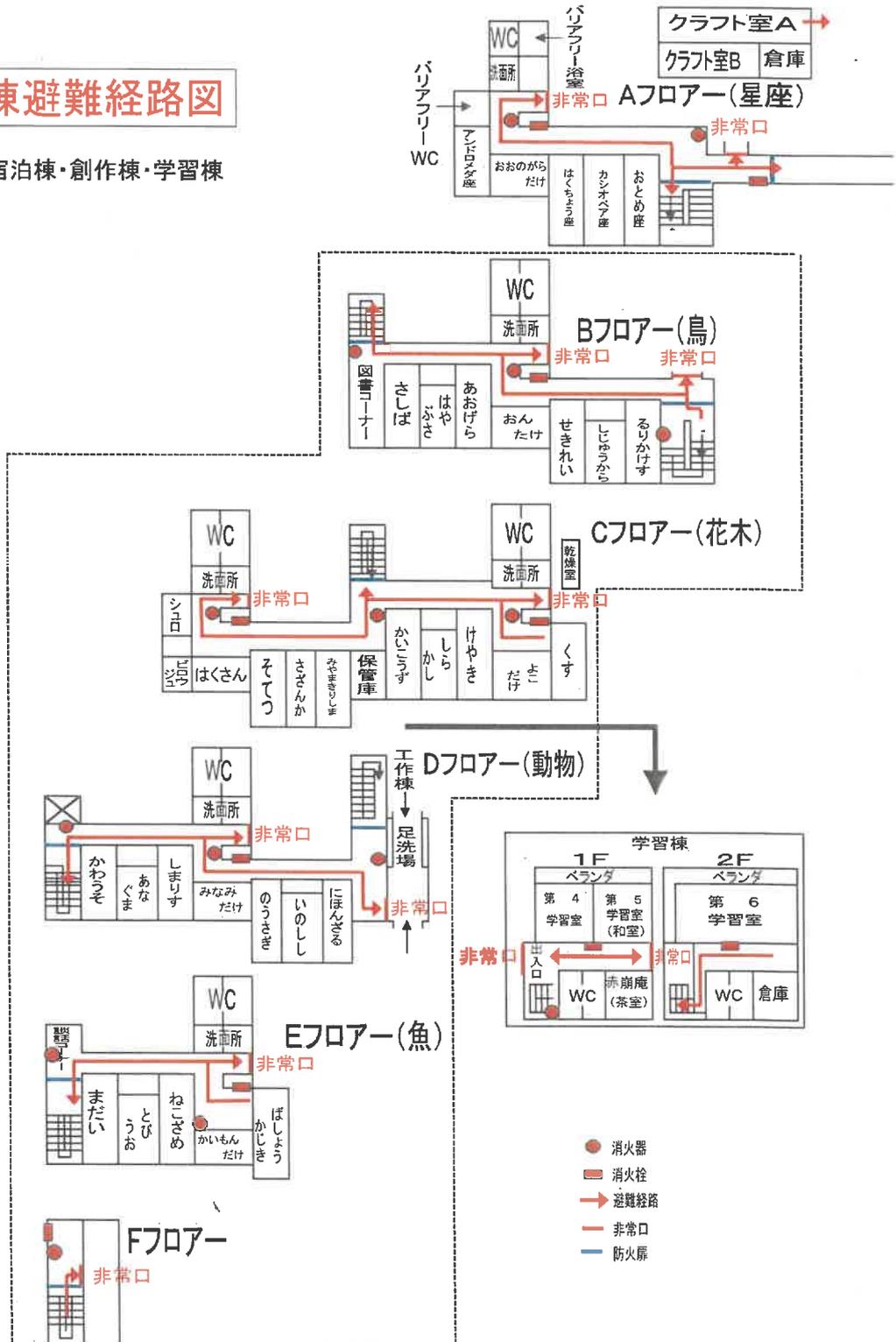
内線 241・245 (夜間400・401)

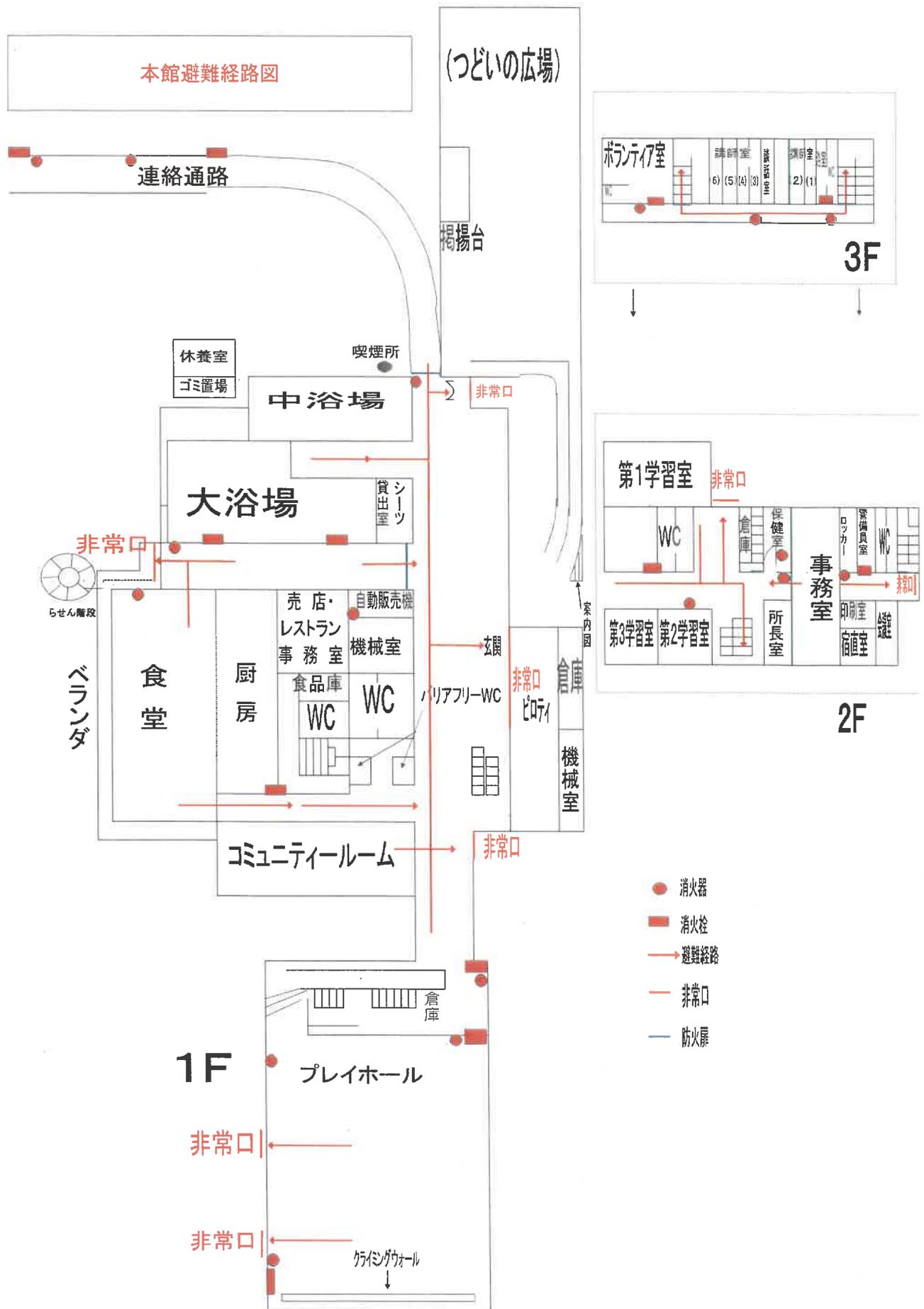
<医療機関の確認について>

医療機関や休日当番医、夜間の救急センターの連絡先は事務室へお問い合わせください。

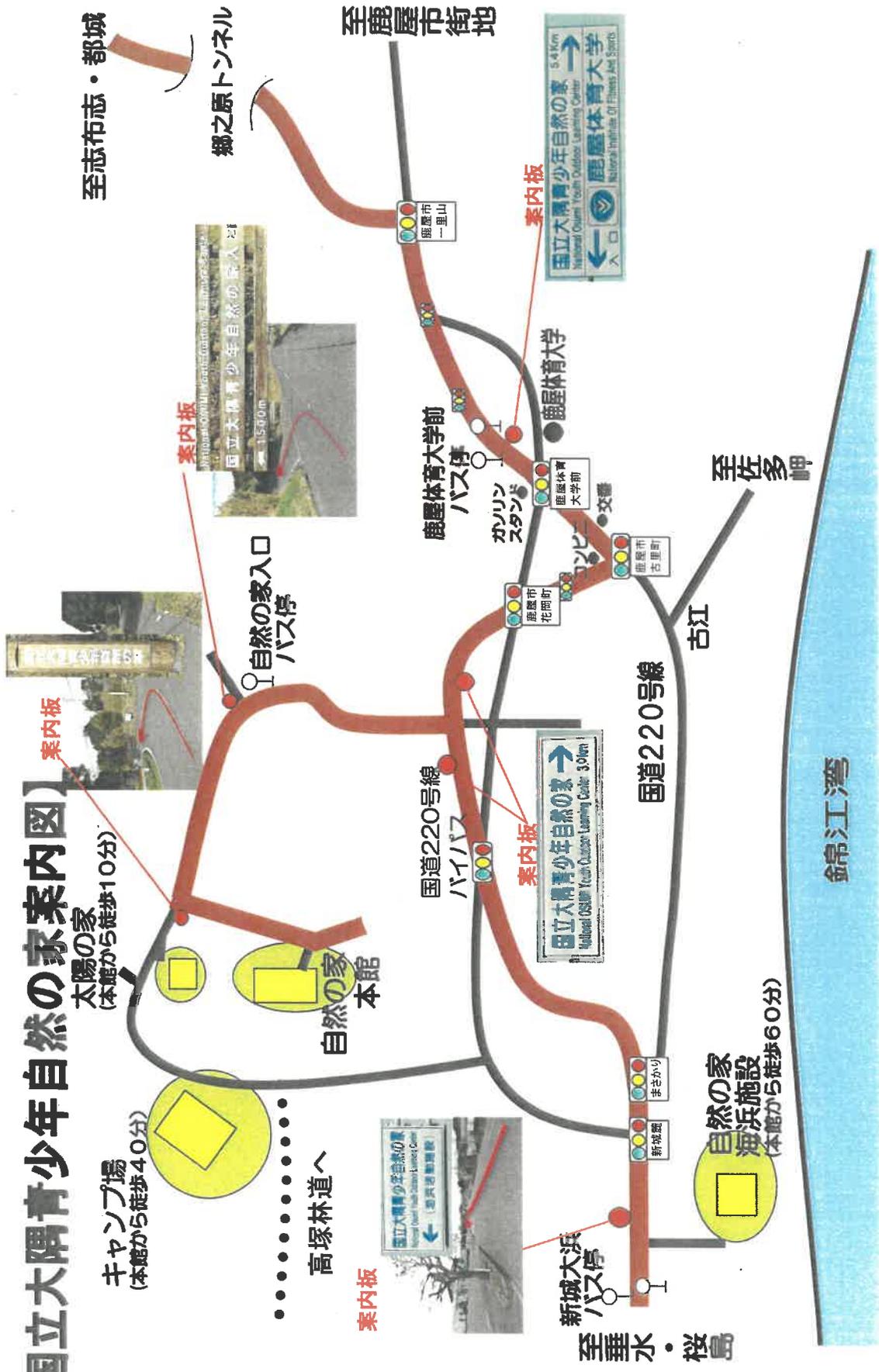
宿泊棟避難経路図

● 宿泊棟・創作棟・学習棟





【国立大隅青少年自然の家案内図】



鹿屋市街地	20分	鹿児島市	90分
垂水市街地	30分	(桜島フェリー経由)	80分
志布志市	60分	(垂水フェリー経由)	80分
霧島市	70分	(陸路)	150分
鹿児島空港	C		90分
都城	C		100分

車での
所要時間

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立大隅青少年自然の家

〒891-2396

鹿児島県鹿屋市花里町赤崩

(花里町5402-53)

TEL 0994-46-2222 (代表)

0994-46-2502 (夜間)

FAX 0994-46-2540

E-mail : osumi@niye.go.jp

URL : <https://osumi.niye.go.jp/>

令和7年4月